

公 告

公告第45号
令和8年7月10日

分任契約担当官
陸上自衛隊那覇駐屯地
第430会計隊長 岩 瀬 淳 司

次のとおり一般競争入札を行います。

1 競争に付する事項

- (1) 件 名
「那覇（R8）仮設プレハブリース（D地区）」
- (2) 規 格：仕様書のとおり
- (3) 履行場所：仕様書のとおり
- (4) 履行期間：契約日 ～ 令和9年3月31日
(全履行期間：契約日 ～ 令和13年6月30日)

2 競争に参加する者に必要な資格に関する事項

- (1) 予算決算及び会計令第70条の規定に該当しない者であること、なお未成年者、被保佐人又は被補助人であつて、契約締結のために必要な同意を得ている者は、同条中特別の理由がある場合に該当する。
- (2) 予算決算及び会計令第71条の規定に該当しない者であること。
- (3) 令和7・8・9年度の防衛省競争参加資格（全省庁統一資格）九州・沖縄地域の「役務の提供等」の「D」等級以上の資格を有する者。また同競争参加資格を申請中の場合は、入札日当日までに申請中の旨を証明できる者。

※ 資格審査結果通知書（写）を入札開始までに提出すること。（FAX、mail可）

- (4) 建設業法（昭和24年法律第10号）第3条に規定する「建築工事業」に係る建設業の許可を有し、同法第27条の23に基づく有効な経営事項審査を受けていること。
- (5) 契約担当官等から指名停止の措置を受け、現在その期間中の者でないこと。
- (6) 防衛省大臣官房衛生監、防衛政策局長、防衛装備庁長官又は陸上幕僚長から「装備品等及び役務の調達に係る指名停止等の要領」に基づく指名停止の措置を受けている期間中の者でないこと。
- (7) 前号により現に指名停止を受けている者と資本関係又は人的関係のある者であつて、当該者と同種の物品の売買又は製造若しくは役務請負について防衛省と契約を行おうとする者でないこと。
- (8) 原則、現に指名停止を受けている者の下請負については認めない。ただし、真にやむを得ない事由を該当する省指名停止権者が認めた場合には、この限りでない。
- (9) 公共事業からの暴力団排除を推進するための措置として、入札及び契約心得を確認し、入札書余白に「当社は入札及び契約心得に示された暴力団排除に関する誓約事項について誓約いたします。」と記載すること。

3 公告の掲示場所

- (1) 西部方面隊ホームページ（<https://www.mod.go.jp/gsdf/wae>）
- (2) 陸上自衛隊那覇駐屯地

4 契約条項・入札等参加者心得を示す場所

陸上自衛隊那覇駐屯地第430会計隊契約班及び西部方面隊ホームページ

5 競争入札執行の日時場所

- (1) 入札場所：陸上自衛隊那覇駐屯地 1号隊舎 2F 会計隊入札室
- (2) 日 時：令和8年8月3日(月) 10時00分

6 落札決定方法

- (1) 総額（税抜き）が当隊所定の予定価格の範囲内の最低入札者を落札者とする。
- (2) 履行期間に示す、契約日から令和9年3月31日に係る契約相手方を決定するものであるが、落札決定にあたっては、賃貸借の全履行期間（契約日～令和13年6月30日）に係る入札金額で決定するものとする。
- (3) 入札書は8年度分と全履行期間分の入札書を提出すること。また、全期間分の入札書には年度ごとの金額が分かる内訳書を添付すること。
- (4) 全ての入札が予定価格の制限に達しない場合は、直ちに再度入札を実施する。但し、初度入札において郵便による入札参加者があった場合、再度入札は別示する。
- (5) 落札者となるべき入札者が2人以上ある場合は、くじ引きにより落札者を決定する。
- (6) 入札における消費税の取り扱い
落札決定に当たっては、入札書に記載された当該金額の10%に相当する額を加算した金額をもって落札金額とするので、各入札者は消費税課税、免税事業者を問わず見積もった金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。

7 保証金に関する事項

- (1) 入札保証金：免 除
ただし、落札者が契約を締結しない場合は、落札金額の100分の5以上を違約金として徴収する。
- (2) 契約保証金：免 除
ただし、契約者がその契約上の義務を履行しない場合は、契約金額の100分の10以上を違約金として徴収する。

8 入札の無効

- (1) 8年度分の入札書と、全履行期間分の入札書内訳にある8年度の金額が一致しない入札
- (2) 競争入札に参加する者に必要な資格のない者が行った入札
- (3) 入札条件に違反した入札
- (4) 入札金額が明瞭でない入札
- (5) 入札者が誰であるか識別し難い入札
- (6) 電報による入札
- (7) 郵便入札の場合、期限までに到着しなかった入札
- (8) 暴力団排除に関する誓約に虚偽があった場合又は誓約に反する事態が生じた場合

9 契約書等作成の要否

- (1) 「駐屯地用標準契約書」の様式により令和8年度分を遅滞なく作成する。
- (2) 適用する契約条項
「賃貸借契約条項」
「談合等の不正行為に関する特約条項」
「暴力団排除に関する特約条項」

10 その他

- (1) 入札及び契約心得を熟知の上参加すること。
- (2) 入札書が代表者の代理の場合は、入札執行前に「委任状」を提出すること。
- (3) 郵便（手交含む）により入札に参加する場合は、令和8年7月31日（金）12時00分までに発送者の責により、契約担当官に必着すること。その際、入札書を内封筒に入れ、内封筒に会社名、入札日時、入札件名を記載し「入札書在中」の旨を朱書きにより明記すること。

- (4) 賃貸借の全履行期間は変更の可能性がある。
- (5) 入札参加予定者には市場価格調査を依頼しますので、令和8年7月28日(火) 17時までに提出の御協力をお願いします。また、回答頂く際は積算価格内訳明細書(様式任意)の提出をお願いします。
- (6) 入札及び契約条項に関する問い合わせ先
〒901-0192 沖縄県那覇市鏡水679番地
陸上自衛隊那覇駐屯地 第430会計隊 契約班 担当：畑 田
TEL 098-857-1155 (内線2344)
FAX 098-857-1167 (直通)
- (7) 仕様書に関する問い合わせ
〒901-0192 沖縄県那覇市鏡水679番地
陸上自衛隊那覇駐屯地 業務隊 営繕班 担当：赤 嶺
TEL 098-857-1155 (内線2334)
FAX 098-857-1167 (直通)

那覇 (R8) 仮設プレハブリース (D地区)

第322基地通信中隊



表紙	那覇(R8)仮設プレハブリース(D地区)						図面番号	1/27
図名	表紙						作成年月日	R8.7.6
業務隊長	管理科長	営繕班長	電気係長	給排水係長	管財係長	工事企画係長	工事企画係	作成者
								
所属	陸上自衛隊那覇駐屯地業務隊管理科							

仕 様 書

- 1 件 名
那覇 (R8) 仮設プレハブリース (D地区)
- 2 役務場所
沖縄県那覇市鏡水679 陸上自衛隊那覇駐屯地
- 3 役務概要
仮設プレハブ (26K×18K×1棟) 及び屋外設備のレンタル (搬入、組立、維持管理、解体、搬出及び付帯設備工事を含む)
(1) 建築工事 (屋外階段含む) 1式
(2) 電気設備工事 1式
(3) 給排水衛生設備工事 1式
(4) 空調調和設備工事 1式
(5) 弱電設備工事 1式
(6) 消火器設置 1式
(7) その他附帯工事 1式
(8) 発電機設置 (発電機～分電盤間の電源ケーブル含む) 1式
(9) 屋外給水管接続 (既存施設分岐含む) 1式
(10) 屋外汚水排水管接続 (既存施設分岐含む) 1式
(11) 屋外通信設備接続 (既存施設分岐含む) 1式
- 4 設置期間等
(1) 設置期間 (令和8年度) : 契約日から令和9年3月14日 (基準)
(2) レンタル期間 (令和8～12年度) : 令和9年3月15日～令和13年3月31日
(3) 撤去期間 (令和13年度) : 令和13年4月1日～令和13年6月30日
- 5 一般事項
(1) 本役務は本設計図書によるほか、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築設備工事標準仕様書 (建築工事、電気設備工事、機械設備工事編) 現行版」 (以降、共通仕様書という。) 及び関係諸法規を順守して実施するものとする。
(2) 時期及び実施工程等は、事前に監督官と打ち合わせを実施するものとする。
(3) 本役務の写真は着工前・竣工後及び監督官の指示する箇所を撮影し、完了後隠ぺいとなる部分は確実に写真管理を実施するものとし、役務完了後、A4版写真帳に整理して1部監督官へ提出するものとする。
(4) 本役務実施に際しては、既存施設等に損傷を与えないよう十分注意し施工するものとし、万一損傷を与えた場合は、請負者の責任において速やかに現状に復旧するものとする。
(5) 本仕様書及び役務履行に際して疑義が生じた場合は監督官と協議した後、実施するものとする。また、本役務において、仕様書に記載なき事項といえども技術上当然実施すべきことは実施するものとする。
(6) 設置完了後、部隊検査官立会いのうえ、完了検査を実施するものとする。
(7) 本役務実施にあたっては、火気使用や安全管理に十分留意し、事故防止に努めるものとする。
(8) 本役務に使用する材料は事前に監督官の承認及び検査を受けるものとする。
(9) 本役務に使用する電力及び水道は原則として請負業者側が準備するものとする。
(10) 本役務に関する書類は、監督官の指示に従い速やかに提出するものとする。
- 6 特記事項
(1) 着工に先立ち、計画通知書等の官公庁提出書類作成及び手続き業務を実施する。その際に必要な経費については、請負者において負担するものとする。
(2) 着工に先立ち、施工計画書 (施工図、構造計算書含む) を作成の上、監督官に提出し承認を得る。

- (3) 建物位置は、配置図に示す場所とするが、細部は監督官と協議の上、決定する。
(4) 仮設プレハブ設置完了時においては、監督官に報告し、検査官の検査を受ける。
(5) 建物等の維持管理は、本役務に含むものとし、使用者側の使用不備に起因する破損や消耗品交換を除き、建替え及び修理が必要となった場合は、請負者の負担において実施するものとする。また、請負者は修理等保守要員体制及び官側に対する担当者の届出を行うものとする。
(6) 本役務において使用する仕上げ材及び機器類は、原則として新品を使用するものとし、中古品を使用する場合は、監督官の承諾を得て使用するものとする。
(7) 仮設プレハブの設置及び解体、搬出後に必要となる造成及び現状復旧は本役務において実施するものとする。
(8) 仮設プレハブは各メーカー仕様に基づき設置するものとし、壁面ブレースについては、屋外側に設置するものとする。
(9) 天井はグラスウール (t=50mm) で保温をするものとする。
(10) 電気配管の壁貫通箇所は、配管完了後、モルタル及びシーリング材等により防水処置を行う。
(11) 電源引き込みは、発電機から引き込むものとする。
(12) 電源引き込み後、接地及び絶縁測定等を実施し、試験結果書を監督官に提出するものとする。
(13) 空調機及び換気設備の試運転については、電源供給後、監督官立会のもと試運転を実施し、機能点検を行うものとする。
(14) テレビ共同受信設備設置後の試験については、電源供給後、下表による試験を行い、監督官に試験成績書を提出するものとする。

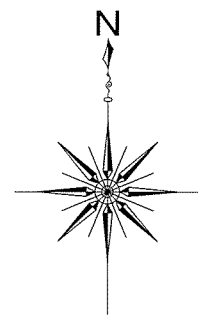
試験項目	試 験 内 容
出力レベル	機器接続後、系統ごとの端末直列ユニットの出力レベル及び受像画質を、各受信チャンネルについて測定する。

- (15) 排水管は屋外配管接続後、通水試験を行い異常なく排水することを確認するものとする。
(16) 給水管は屋外配管接続後、通水試験を行い水漏れ等の異常なく給水することを確認するものとする。
(17) 消防設備に関する条件は下表のとおりとする。
- | | |
|----------|-------------------|
| 防火対象物の種類 | 消防法施行令別表第一 (15) 項 |
| 有効開口の判定 | 2階：普通階 (有窓階) |
| 消火器 | 一般 (150㎡以上) |
| 危険物 | 保管、使用なし |
- (18) 令和9年度以降のリース期間中の消防設備点検の実施については、誘導灯及び消火器の消防設備点検 (機能・総合) を実施し、報告書作成役務も含めたものとする。
(19) 仮設プレハブ建物への設備接続に際しては、監督官及びプレハブ本体請負業者と事前に調整のうえ、接続時期、要領等を決定するものとする。
(20) 設備接続完了時においては監督官に報告し、検査官の検査を受けるものとする。
(21) 屋外設備の設置及び解体、搬出後に必要となる造成及び現状復旧は本役務において実施するものとする。
(22) 本役務に使用する発動発電機は、超低騒音型・排出ガス対策型を使用するものとする。
(23) 本役務の発電機レンタルには、発電機用燃料の補充は含まないものとする。
(24) 発電機からプレハブ本体の分電盤までのケーブル接続は本役務において実施するものとする。
(25) 既存給水本管からの分岐工は、不断水工法とする。
(26) 給水管の分岐工は、サドル分水栓による分岐とする。
(27) 本管分岐の施工に先立ち、試掘を行い、既設給水管の位置、管種、管径及びその他の埋設物の有無を確認するものとする。

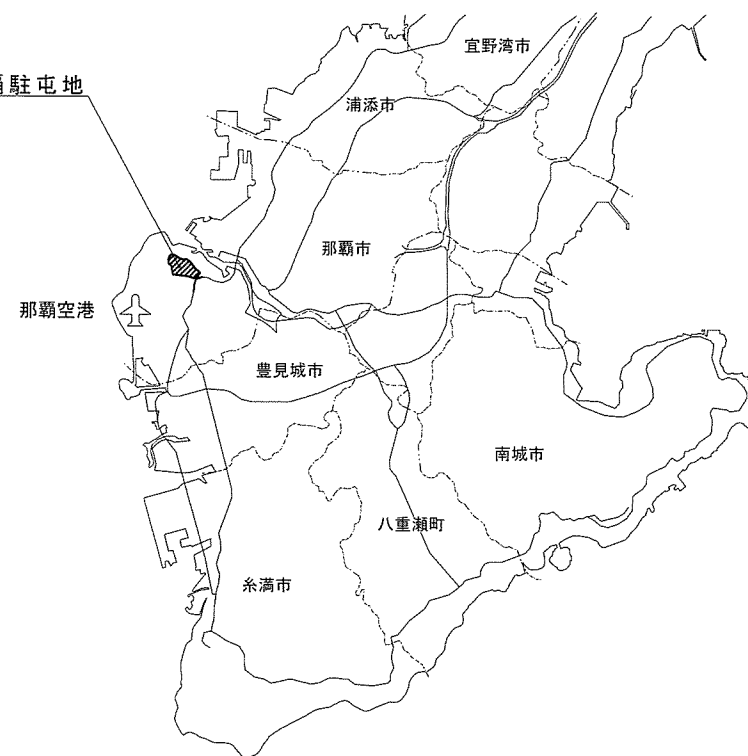
件 名	那覇 (R8) 仮設プレハブリース (D地区)	図 面 番 号	2/27
図 名	仕様書	作成年月日	R8.7.6
所 属	陸上自衛隊那覇駐屯地業務隊管理科		

- (28) 給水及び排水管路の掘削に際しては、必要以上に余掘りしない様に入念に掘削床揃えを行うものとする。また、排水管の埋戻しにあたっては、管の上部は良質土を使用し人力にて入念に締固めを行うものとする。
- (29) 掘削土は周辺に仮置きし、埋戻し材として使用するものとする。
- (30) 給水管及び汚水排水管を施工する際は、共通仕様書で定める事項を留意するとともに、次のアからウの条件を遵守して施工するものとする。
- ア 給水管と汚水排水管が平行して埋設される計画の場合は、水平実間隔で50cm以上の離隔を確保すること
- イ 給水管と汚水排水管が交差する場合にあつては、給水管と汚水排水管の実間隔は30cm以上確保するとともに、給水管は汚水排水管の上方とすること。
- ウ ア及びイの条件を満足しない場合は、水道維持管理指針（（公社）日本水道協会）で定める水道管の保護又はコンクリート巻きによる保護を行うものとする。
- (31) 排水管は宅内配管（別途役務）接続後、通水試験を行い異常なく排水することを確認するものとする。
- (32) 給水管は宅内配管（別途役務）接続後、通水試験を行い水漏れ等の異常なく給水することを確認するものとする。
- (33) 地耐力調査個所については、プレハブ設置位置について官側と協議のうえ、決定するものとする。
- (34) 本役務により発生する残土については、構内の監督官の指示する場所に集積し整地若しくは整形するものとしプレハブ解体後の埋戻し土に使用するものとする。
- (35) 本役務により発生する産業廃棄物は、請負者側の責任において関係諸法令に基づき適正に処分するものとする。
- (36) プレハブ設置場所に係る磁気探査については、下記に示す要領で実施するものとする。
- ア プレハブ設置予定地については、事前に必要範囲を磁気探査（水平探査）するものとする。
- イ 本探査は、不発弾等の有無の調査・確認・発掘を目的とし、磁気探査実施要領（令和2年1月沖縄県土木建築部）に基づき実施するものとする。
- ウ 本探査は責任施工とする。探査の結果、測定された異常点について磁気量 1 ガウス以上（明らかに不発弾と思われる異常点を除く。）は、確認掘削及び異常物撤去後の確認探査を実施するものとする。
- エ 探査中又は発掘中の不発弾等の事故については、受注者側が全責任を負うものとする。
- オ 本探査で不発弾が発見された場合は、バリケード等の安全対策を行うとともに速やかに監督官に報告するものとする。

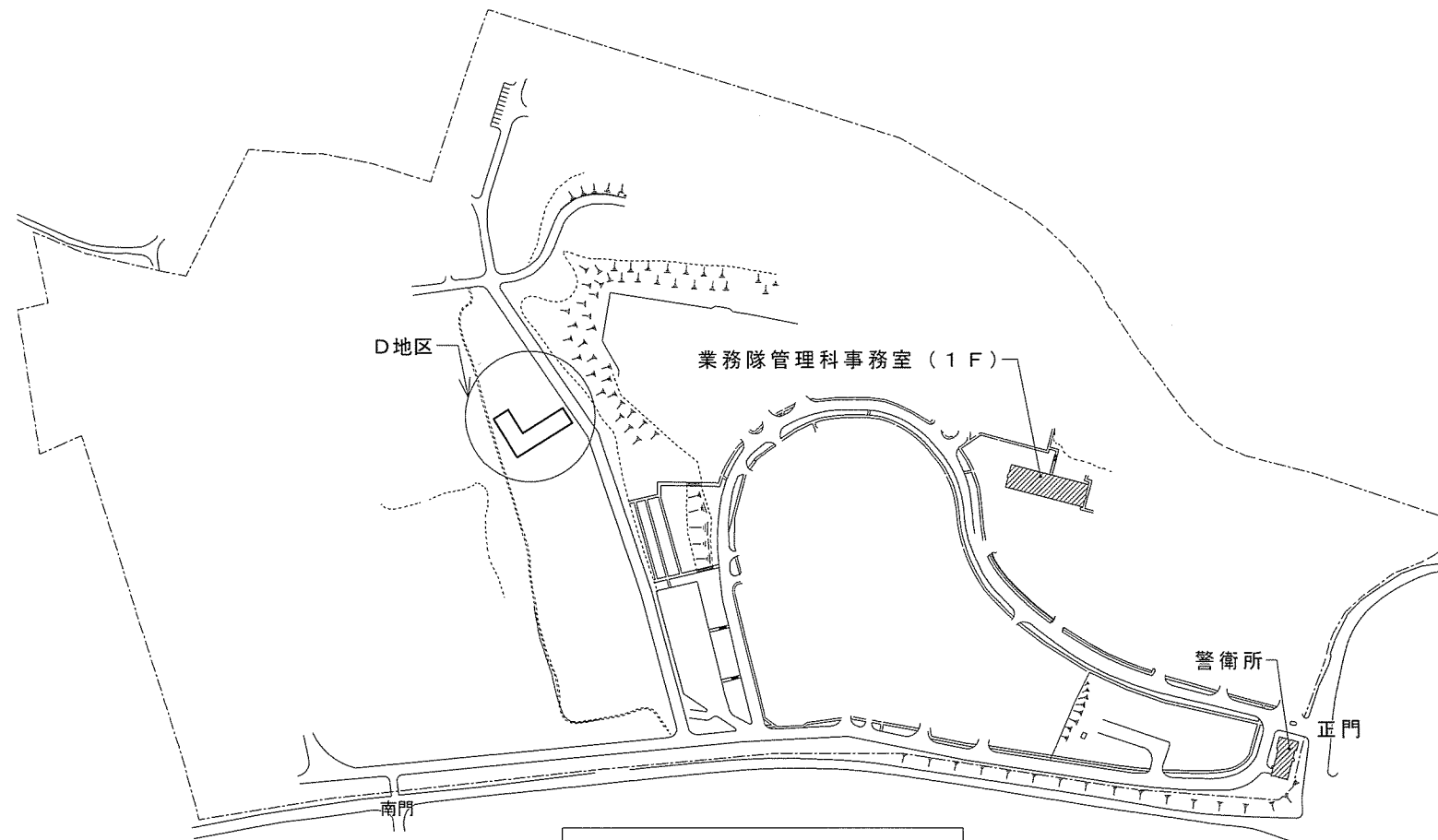
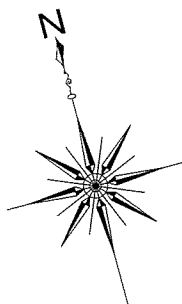
件 名	那覇(R8)仮設プレハブリース(D地区)	図 面 番 号	3/27
図 名	仕様書	作成年月日	R8. 7. 6
所 属	陸 上 自 衛 隊 那 覇 駐 屯 地 業 務 隊 管 理 科		



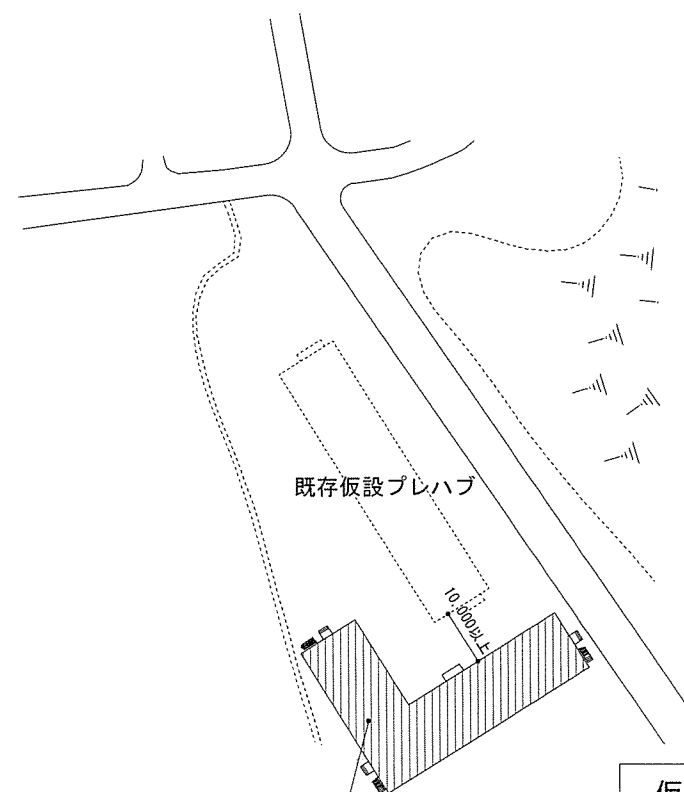
陸上自衛隊 那覇駐屯地



駐屯地案内図 S=1/175000



駐屯地配置図 S=1/5000

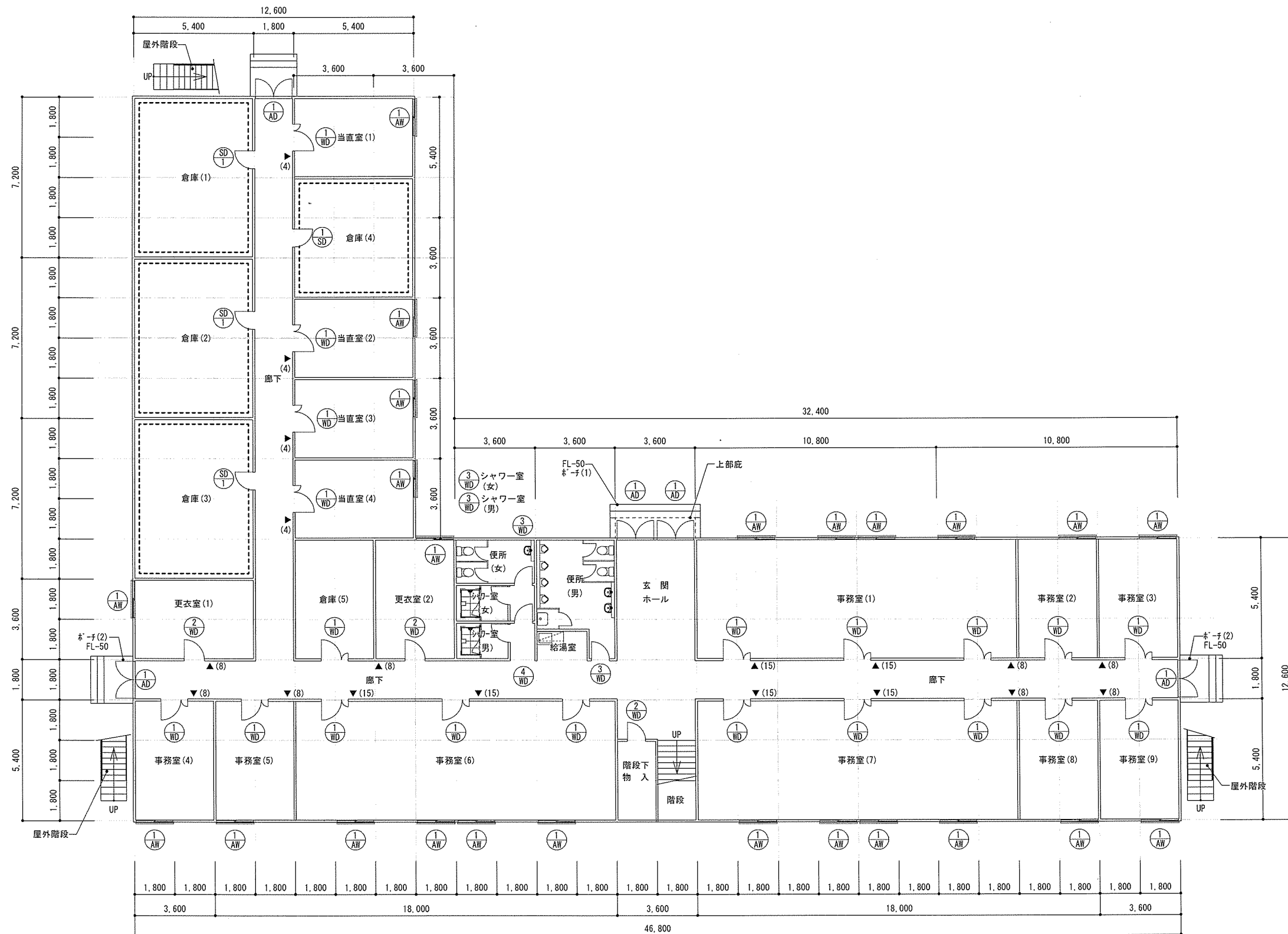


仮設プレハブD地区配置図 S=1/1500

仮設プレハブ(S-2)新設

※ 図示寸法は参考値とし、細部位置は監督官と調整するものとする。

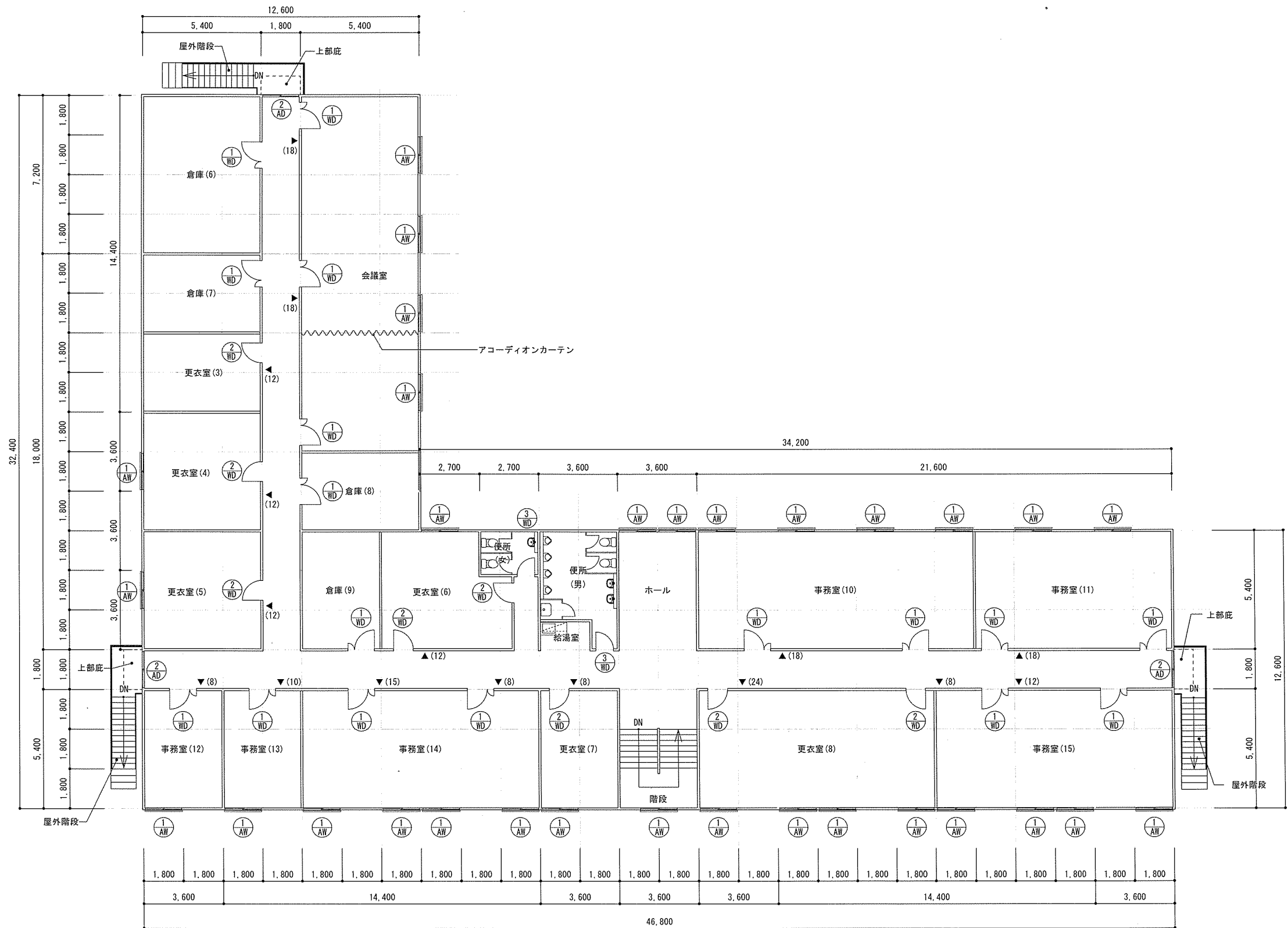
件名	那覇(R8)仮設プレハブリース(D地区)	図面番号	4/27
図名	案内図・配置図	作成年月日	R8.7.6
所属	陸上自衛隊那覇駐屯地業務隊管理科		



1階平面図 (参考) S=1/200

※1 ▼() : 帽子掛けの位置及び数量を示す。
※2 固定用トンブロックについては、必要数を設置する。

件 名	那覇(R8)仮設プレハブリース(D地区)	図 面 番 号	5/27
図 名	仮設 (H棟) 平面図 (参考)	作成年月日	R8.7.6
所 属	陸上自衛隊那覇駐屯地業務隊管理科		



2階平面図（参考） S=1/200

※ ▼（ ）：帽子掛けの位置及び数量を示す。

件名	那覇(R8)仮設プレハブリース(D地区)	図面番号	6/27
図名	仮設（H棟）平面図（参考）	作成年月日	R8.7.6
所属	陸上自衛隊那覇駐屯地業務隊管理科		

各部仕様		・本仕様の中で選択式の項目は、■を採用して □は採用しない。				特記事項			
屋根	材料	□塗装ｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板 □t=0.5 □t=0.6	樋	軒樋	塩ﾋﾞ製 105φ/2		1. 建方期間 : 令和9年3月14日まで		
		■ｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板(素地) ■t=0.6 □t=0.8		壁樋	塩ﾋﾞ製 60φ		リース期間 : 令和9年3月15日 ~ 令和13年3月31日まで		
	形状	ｶﾞﾙﾋﾞ式折板 H=88 (折板同士縫い合わせ@□900 □600■無)	内階段	躯体	■鋼製 □木製		解体完了期間: 令和13年6月30日まで		
	防露材	ｶﾞﾘﾌﾚﾝﾌｫｰﾑ t=4		床下地	□ｺﾝﾊﾞﾚ ■ﾓﾙﾀﾙ □ｺﾝｸﾘｰﾄ		2. 設計図の作成並びに計画通知図書 (各種条例の届出図書を含む) の作成、及び手続業務を実施すること		
	鼻隠し	□有 (塩ﾋﾞ鋼板 H=300) ■無	外階段	手摺	■ｱﾙﾐ製塩ﾋﾞ被覆 □木製 □無		3. 設置後、契約工期内の建物等 (リース分) の維持管理は本役務に含む		
	けらば包み	■有 □無		躯体	鋼製		4. 仮設プレハブ設置完了時においては部隊監督官に報告し検査を受けること		
外壁	材料	□GW t=50 (10kg/m3) ■GW t=50 (24kg/m3)		床材	ﾍﾞﾝﾁｶｰﾌﾟﾚｰﾄ t=3.2		※上記期間は、現時点における予定日であり変更が生じる場合は、その都度、官側と請負者側が相互で協議した後、		
		□ｽﾀﾛｲﾌｫｰﾑ t=30 (天井ﾊﾞｰﾏ内蔵)	庇	上屋	□有 (ｶﾞﾙﾋﾞ式折板 t=0.5 H=88) ■無		見直しを行うこととする。		
	表面材	外部: 塗装ｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板 t=0.35 内部: 塗装ｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板 t=0.27		腰壁	□有 () ■無		※図面の仕様、寸法は参考とし、詳細はメーカー仕様 (同等品) とする。		
	断熱材	無機質含有ﾌｪﾉｰﾐﾌｫｰﾑ t=40		材質・寸法	鋼製 D=1000				
				屋根	ｶﾞﾙﾋﾞ式折板 t=0.5 H=88 (塗装ｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板)		5. 仮設プレハブへの電源供給は発電機を使用する。		
軒裏		折板表し 防露材軒先ｶｯﾄ	ｶﾞｰﾅ1・2	軒天井	折板表し		6. シャワー室への給湯はガス給湯器 (プロパンガス) を使用する。		
開口部	窓	ｱﾙﾐｼｬｯｼﾞ引違い窓 (耐風養生)	ｽﾛｰﾌﾟ	□有 ■無	躯体	□ｺﾝｸﾘｰﾄ			
	出入口	ｱﾙﾐｼｬｯｼﾞ引違い扉 (耐風養生)			手摺	□木製 □鋼製			
		ｱﾙﾐｼｬｯｼﾞ両開き扉 (耐風養生)							

内部仕上表																	
階	室 名	床 高	天井高さ	床		壁（外壁側）				壁（間仕切壁）				天 井			備 考
				下 地	仕 上	下 地	仕 上	巾 木	GW	下 地	仕 上	巾 木	GW	下 地	仕 上	廻 縁	
1 階	玄関ホール・廊下	FL±0	2,400	A	ビニ床タイル t=2	LGS+GB-R12.5	ビニクロ	VB	■	LGS+GB-R12.5	ビニクロ	VB	■	LGS	GB-D9.5	塩ビ	帽子掛け
	事務室(1)～(9)	FL±0	2,400	A	ビニ床タイル t=2	LGS+GB-R12.5	ビニクロ	VB	■	LGS+GB-R12.5	ビニクロ	VB	■	LGS	GB-D9.5	塩ビ	室名札、ブラインド
	当直室(1)～(4)	FL±0	2,400	A	ビニ床タイル t=2	LGS+GB-R12.5	ビニクロ	VB	■	LGS+GB-R12.5	ビニクロ	VB	■	LGS	GB-D9.5	塩ビ	室名札、カーテンレール（ダブル） 遮光カーテン（レース共）
	更衣室(1)～(2)	FL±0	2,400	A	ビニ床タイル t=2	LGS+GB-R12.5	ビニクロ	VB	■	LGS+GB-R12.5	ビニクロ	VB	■	LGS	GB-D9.5	塩ビ	室名札、ブラインド
	倉庫(1)～(4)	FL±0	2,400	土間コン	モルタル金ゴテ仕上	C75×45×15×2.3@303	鋼板t=3.2	—	■	C75×45×15×2.3@303	鋼板t=3.2	—	■	C75×45×15×2.3@303	鋼板t=3.2	塩ビ	室名札
	倉庫(5)	FL±0	2,400	A	長尺シート	LGS	GB-R12.5	—	■	LGS	GB-R12.5	—	■	LGS	GB-D9.5	塩ビ	室名札
	シャワー室(男)	FL±0	2,400	A	長尺シート（抗菌）	LGS+GB-R12.5	ビニクロ（抗菌）	VB	■	LGS+GB-R12.5	ビニクロ（抗菌）	VB	■	LGS	GB-D9.5	塩ビ	室名札 ニッケルシャワー（800×1200）×1カ所
	シャワー室(女)	FL±0	2,400	A	長尺シート（抗菌）	LGS+GB-R12.5	ビニクロ（抗菌）	VB	■	LGS+GB-R12.5	ビニクロ（抗菌）	VB	■	LGS	GB-D9.5	塩ビ	室名札 ニッケルシャワー（800×1200）×1カ所
	便所(女)	FL±0	2,400	A	長尺シート（抗菌）	LGS+GB-R12.5	ビニクロ（抗菌）	VB	■	LGS+GB-R12.5	ビニクロ（抗菌）	VB	■	LGS	GB-D9.5	塩ビ	室名札 ライニング、トイレブース、隔て板
	便所(男)	FL±0	2,400	A	長尺シート（抗菌）	LGS+GB-R12.5	ビニクロ（抗菌）	VB	■	LGS+GB-R12.5	ビニクロ（抗菌）	VB	■	LGS	GB-D9.5	塩ビ	室名札、ライニング、トイレブース、隔て板
	給湯室	FL±0	2,400	A	長尺シート（抗菌）	LGS+GB-R12.5	ビニクロ（抗菌）	VB	■	LGS+GB-R12.5	ビニクロ（抗菌）	VB	■	LGS	GB-D9.5	塩ビ	ライニング、流し台、吊戸棚L1800 水切り棚L1800、調理台L600
2 階	階段下物入	FL±0	2,400	A	長尺シート	LGS	GB-R12.5	—	■	LGS	GB-R12.5	—	■	LGS	GB-D9.5	塩ビ	
	ホール・廊下	FL±0	2,400	B	ビニ床タイル t=2	LGS+GB-R12.5	ビニクロ	VB	■	LGS+GB-R12.5	ビニクロ	VB	■	LGS	GB-D9.5	塩ビ	帽子掛け
	事務室(10)～(15)	FL±0	2,400	A	ビニ床タイル t=2	LGS+GB-R12.5	ビニクロ	VB	■	LGS+GB-R12.5	ビニクロ	VB	■	LGS	GB-D9.5	塩ビ	室名札、ブラインド
	更衣室(3)～(8)	FL±0	2,400	A	ビニ床タイル t=2	LGS+GB-R12.5	ビニクロ	VB	■	LGS+GB-R12.5	ビニクロ	VB	■	LGS	GB-D9.5	塩ビ	室名札、ブラインド
	倉庫(6)～(9)	FL±0	2,400	A	長尺シート	LGS	GB-R12.5	—	■	LGS	GB-R12.5	—	■	LGS	GB-D9.5	塩ビ	室名札
	会議室	FL±0	2,400	B	ビニ床タイル t=2	LGS+GB-R12.5	ビニクロ	VB	■	LGS+GB-R12.5	ビニクロ	VB	■	LGS	GB-D9.5	塩ビ	ブラインド
	便所(女)	FL±0	2,400	A	長尺シート（抗菌）	LGS+GB-R12.5	ビニクロ（抗菌）	VB	■	LGS+GB-R12.5	ビニクロ（抗菌）	VB	■	LGS	GB-D9.5	塩ビ	室名札 ライニング、トイレブース、隔て板
	便所(男)	FL±0	2,400	A	長尺シート（抗菌）	LGS+GB-R12.5	ビニクロ（抗菌）	VB	■	LGS+GB-R12.5	ビニクロ（抗菌）	VB	■	LGS	GB-D9.5	塩ビ	室名札、ライニング、トイレブース、隔て板
給湯室	FL±0	2,400	A	長尺シート（抗菌）	LGS+GB-R12.5	ビニクロ（抗菌）	VB	■	LGS+GB-R12.5	ビニクロ（抗菌）	VB	■	LGS	GB-D9.5	塩ビ	ライニング、流し台、吊戸棚L1800 水切り棚L1800、調理台L600	
共通	階 段	FL±0	2,400	モルタル	ビニ床タイル t=2	LGS+GB-R12.5	ビニクロ	VB	■	LGS+GB-R12.5	ビニクロ	VB	■	LGS	GB-D9.5	塩ビ	

内部仕上の略号・種類・認定番号 (参考)		
略号	種類	認定番号
GB-R12.5	せっこうﾎｰﾄﾞ	NM-8619
GB-D9.5	化粧せっこうﾎｰﾄﾞ	GM-0524
ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ	ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ	NM-9899
GW	ｸﾞﾗｽｳｰﾙ	NM-8605
VB	ﾋﾞﾆﾙ巾木 H=60	
LGS	天井: 軽量鉄骨天井下地 壁: 軽量鉄骨壁下地	
ｱﾙﾐ製ﾊﾞｰﾏ	ｱﾙﾐ製ﾊﾞｰﾏ	NM-5224

複合下地の略号・種類・認定番号		
略号	種類	認定番号
A	不陸調整合板 t=4	
	+木製床ﾊﾞｰﾏ(木製根太+ｺﾝﾊﾞﾚ t=12 押出法ｶﾞﾘﾌﾚﾝﾌｫｰﾑt=25裏張)	
B	不陸調整合板 t=4	
	+硬質木片ﾓﾝﾄﾞ板t=12	
	+木毛ﾓﾝﾄﾞ板t=20	
	+ﾍﾞﾝﾁｶｰﾌﾟﾚｰﾄ	H12建告第1400号
※B下地は準不燃材料以上とし、行政協議による		

共通事項

1:GW (間仕切り壁): 24kg/m3 とする。

2:内装仕上は、全てF☆☆☆☆又は告示対象外材料にて施工する。
よって、使用面積 (令第20条の7) の制限を受けない。

3:天井裏等は、全てF☆☆☆☆以上又は告示対象外材料にて施工する。

4:石綿及びｸﾛﾛﾌﾞﾘﾝｽは使用しない。

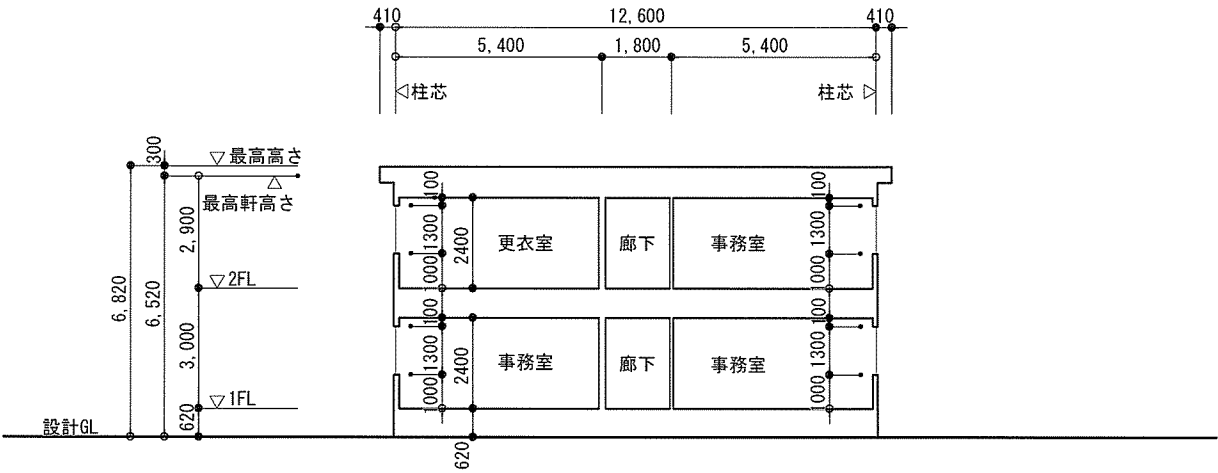
5:ﾗｲﾆﾝｸﾞ 壁下地は、GB二重貼り使用の場合は片側をｺﾝﾊﾞﾚとしてよい。

6:間仕切壁にGWを入れる場合は、天井下までの充填とする。

7:壁及び天井の仕上材は全て難燃材料以上を使用する事とし、
避難経路となる廊下及び階段室の仕上材は、準不燃材料以上を使用する事。

8:ｱｽﾌｧﾙﾄｰﾌｨﾝｸﾞ は弱粘着性改質ｱｽﾌｧﾙﾄｼｰﾄ防水同等とする。

件 名	那覇(R8)仮設プレハブリース(D地区)	図 面 番 号	7/27
図 名	仮設 (H棟) 仕上表	作成年月日	R8.7.6
所 属	陸上自衛隊那覇駐屯地業務隊管理科		



仮設プレハブ参考断面図（共通） S=1/200

建具表（参考図）

符号・名称		①AW 引違い窓（仮設用高耐風圧仕様）		②AW 引違い窓（仮設用高耐風圧仕様）		①AD 両開き戸（ビル用）		②AD 引違い戸（ビル用）		①SD 片開き戸		①WD 親子開き戸													
形状及び寸法																									
数量	枠見込	1F：23カ所、2F：27カ所		枠見込：55.4		1F：1カ所、2F：1カ所		枠見込：55.4		1F：5カ所		枠見込：65.4		2F：3カ所		枠見込：65.4		1F：4カ所		－		1F：20カ所、2F：17カ所		枠見込：110	
仕 上		無着色陽極酸化塗装複合被膜				無着色陽極酸化塗装複合被膜				無着色陽極酸化塗装複合被膜				無着色陽極酸化塗装複合被膜				スチール片開き戸（t=3.2）SOP塗装				ポリ合板（t4）フラッシュ（木目調）			
ガラス		F T 4				F T 4				T 4（上部） アルミバール（下部）				T 4（上部） アルミバール（下部）								F 4			
建築金物その他		ステンレス網戸、クレセントカーテンレール（ダブル）、遮光カーテン				ステンレス網戸、クレセント目隠しルーバー（屋外）				シリンダー錠（レバーハンドル）、ステンレス番ドアクローザー、フランス落し、戸当たり				引き戸錠（2Fのみ）、引き手、戸車、レール				座付取手、インガソル錠金物、ドアクローザーシリンダー錠				シリンダー錠（レバーハンドル）、ステンレス丁番ドアクローザー、戸当たり			

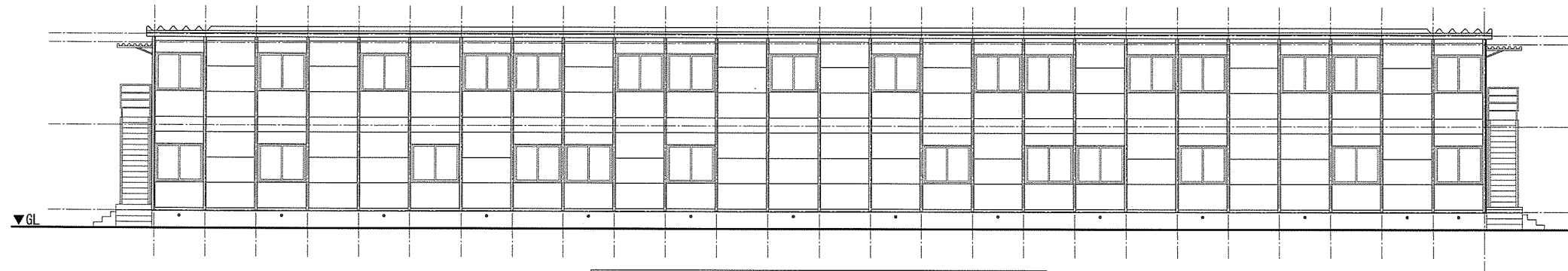
符号・名称		②WD 片開き戸		③WD 片開き戸		④WD 片開き戸							
形状及び寸法													
数量	枠見込	1F：3カ所、2F：8カ所		枠見込：110		1F：4カ所、2F：2カ所		枠見込：110		1F：1カ所		枠見込：110	
仕 上		ポリ合板（t4）フラッシュ（木目調）				ポリ合板（t4）フラッシュ（木目調）				ポリ合板（t4）フラッシュ（木目調）			
ガラス		F 4				F 4				F 4			
建築金物その他		シリンダー錠（レバーハンドル）、ステンレス丁番ドアクローザー、戸当たり				シリンダー錠（レバーハンドル）、ステンレス丁番ドアクローザー、戸当たり				レバーハンドル、ステンレス丁番ドアクローザー、戸当たり			

※ 図面の仕様、寸法は参考とし、詳細はメーカー仕様（同等品）とする。

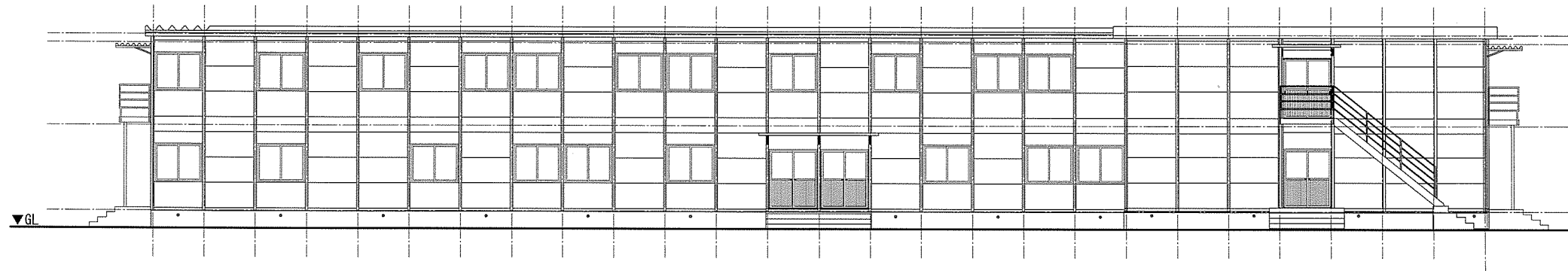
※ 仮設建築物の許可申請による建築基準法の緩和条項については管轄の行政との協議内容に基づき調整すること。

※ ガラス種別は使用者及び監督官と調整のうえ、最終決定すること。

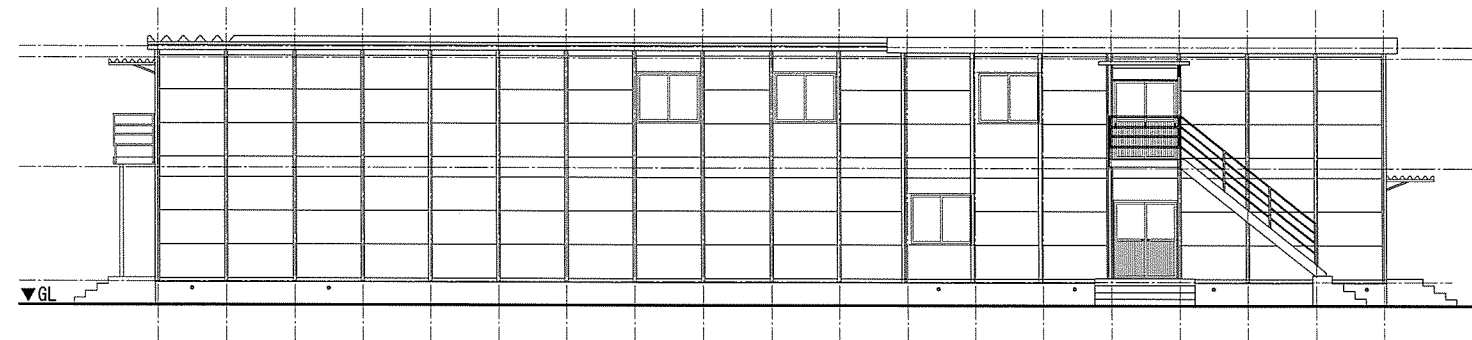
件 名	那覇(R8)仮設プレハブリース(D地区)	図 面 番 号	
図 名	仮設プレハブ参考立面図、建具表	作成年月日	R8.7.6
所 属	陸上自衛隊那覇駐屯地業務隊管理科		



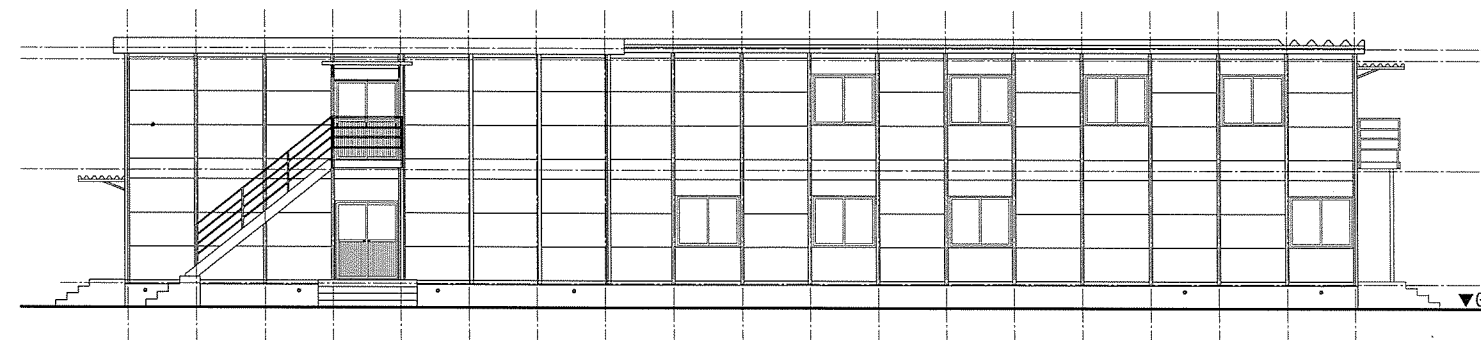
仮設プレハブ参考立面図（共通） S=1/200



仮設プレハブ参考立面図（共通） S=1/200

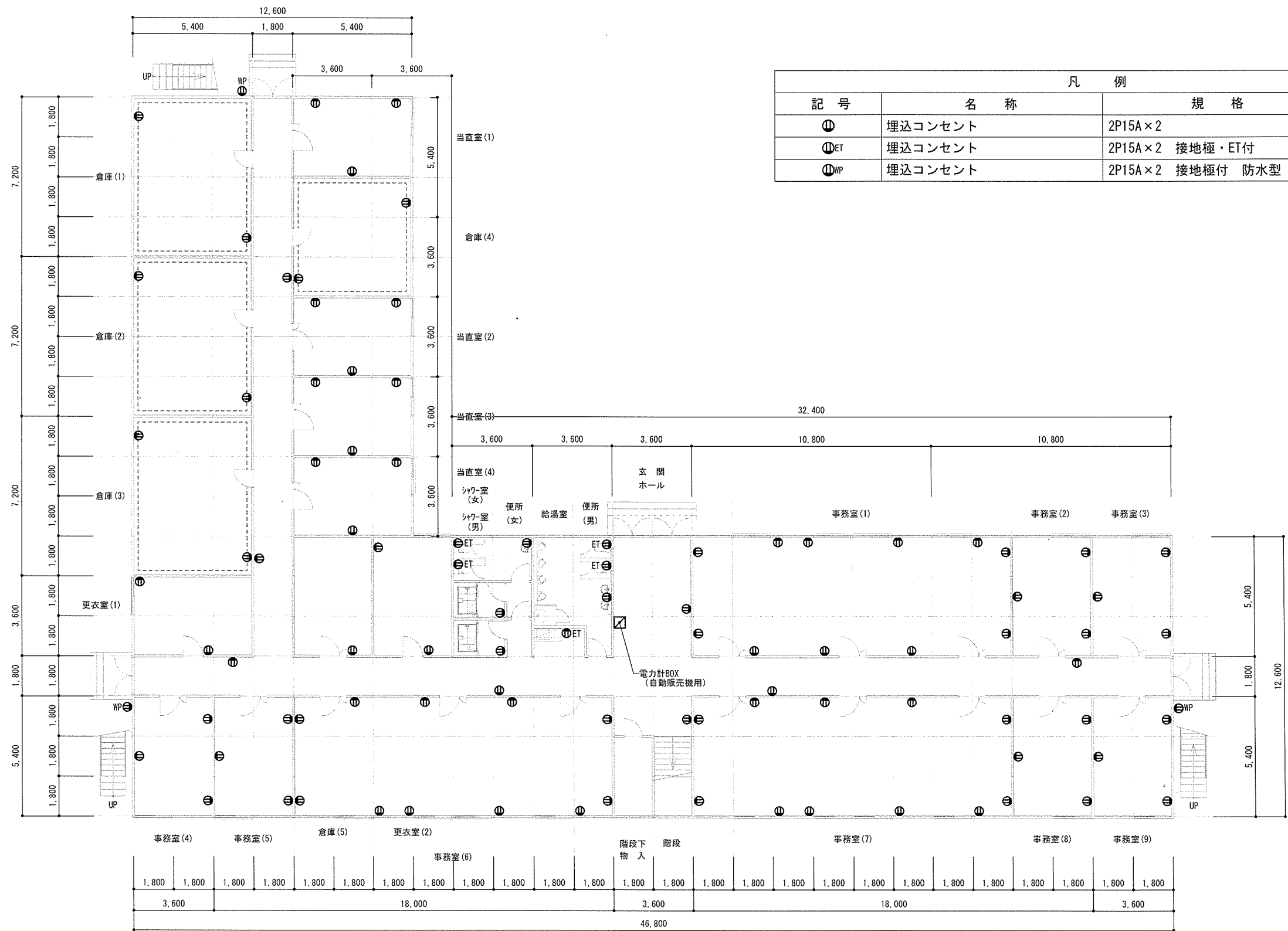


仮設プレハブ参考立面図（共通） S=1/200



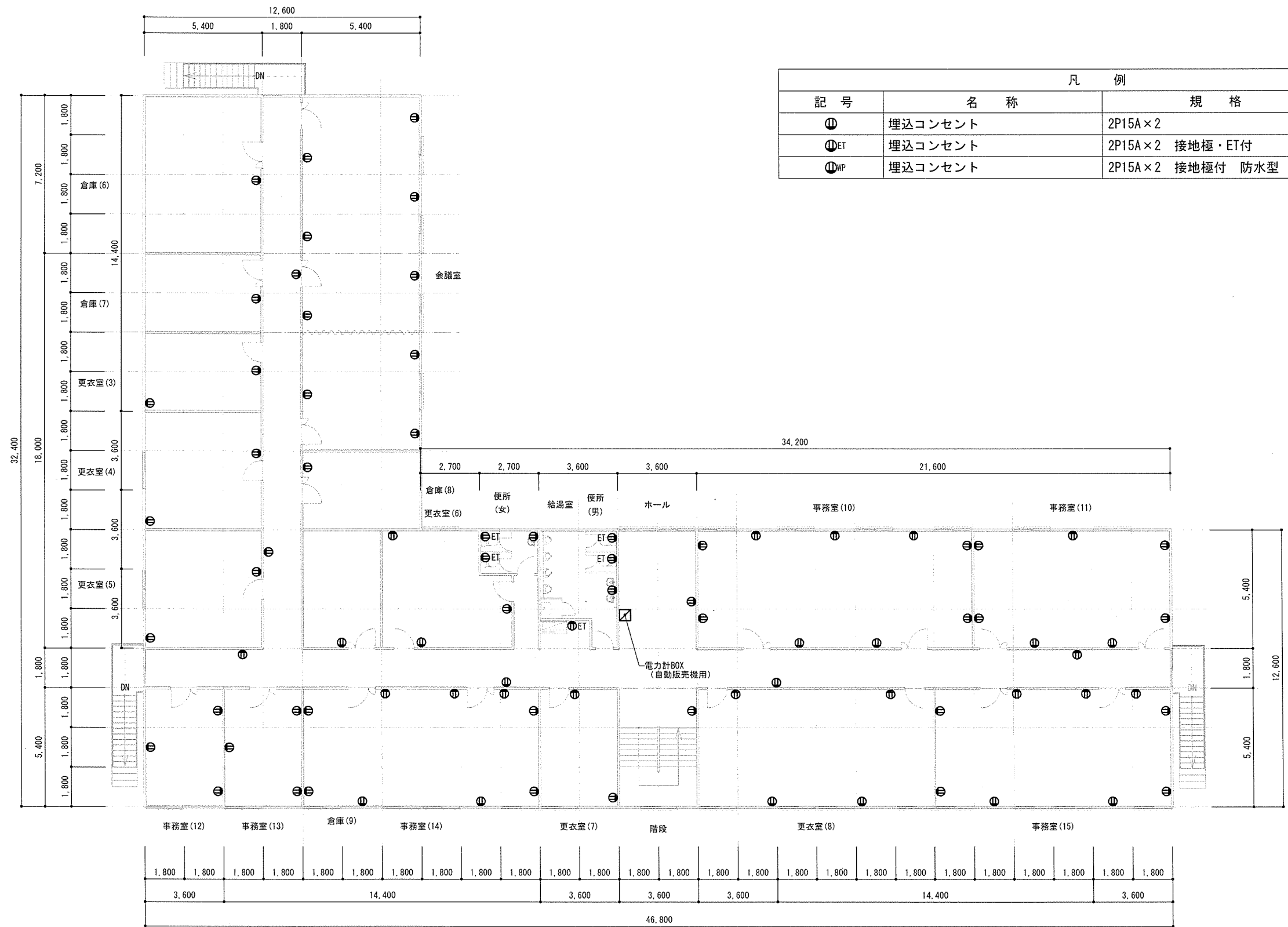
仮設プレハブ参考立面図（共通） S=1/200

件名	那覇(R8)仮設プレハブリース(D地区)	図面番号	9/27
図名	仮設プレハブ参考立面図（共通）	作成年月日	R8.7.6
所属	陸上自衛隊那覇駐屯地業務隊管理科		



1階コンセント平面図（参考図） S=1/200

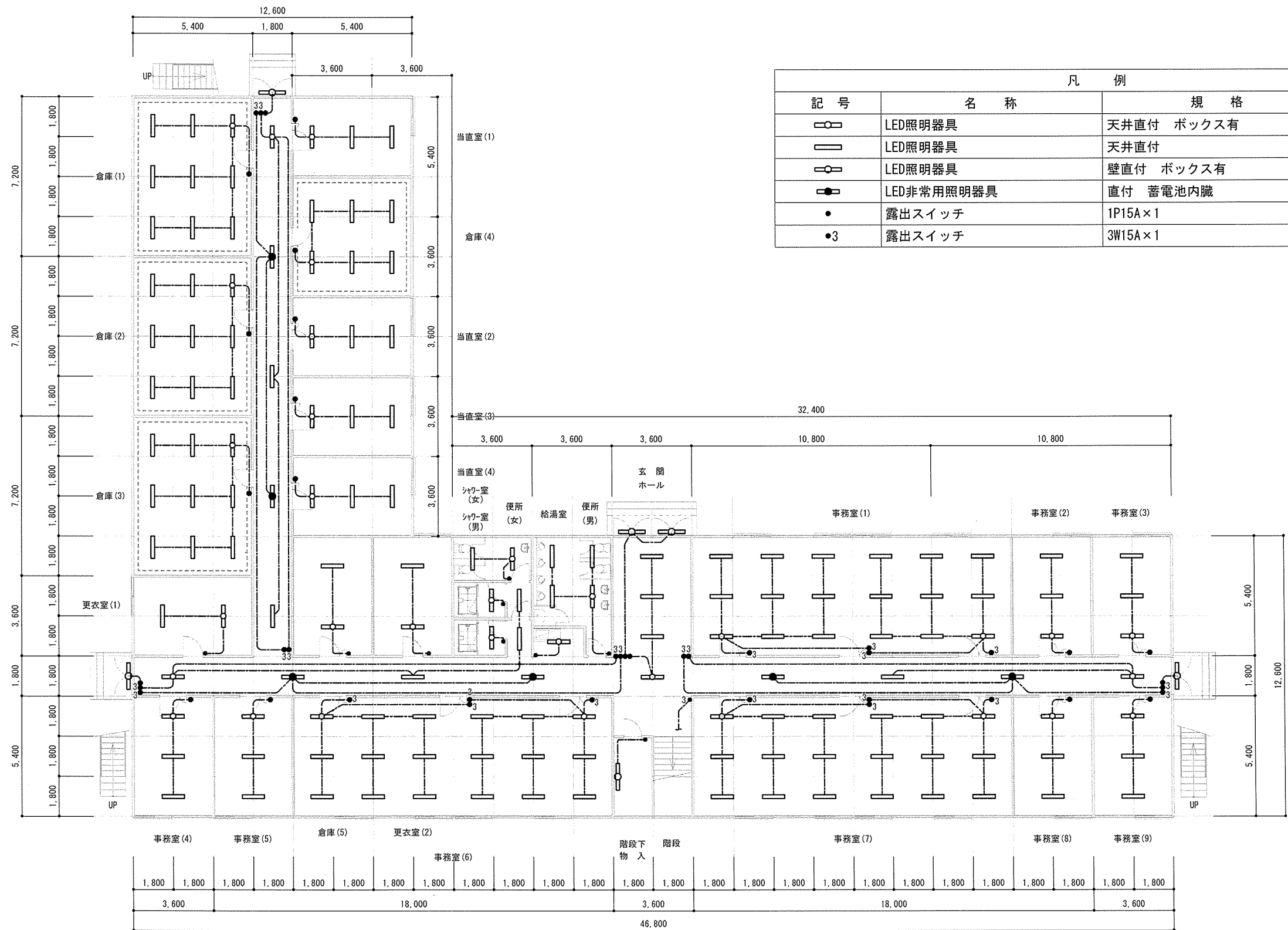
件名	那覇(R8)仮設プレハブリース(D地区)	図面番号	10/27
図名	コンセント平面図（参考図）(1)	作成年月日	R8.7.6
所属	陸上自衛隊那覇駐屯地業務隊管理科		



凡 例			
記 号	名 称	規 格	取付位置
Ⓜ	埋込コンセント	2P15A×2	FL+300mm
ⓂET	埋込コンセント	2P15A×2 接地極・ET付	FL+300mm
ⓂWP	埋込コンセント	2P15A×2 接地極付 防水型	FL+800mm

2階コンセント平面図（参考図） S=1/200

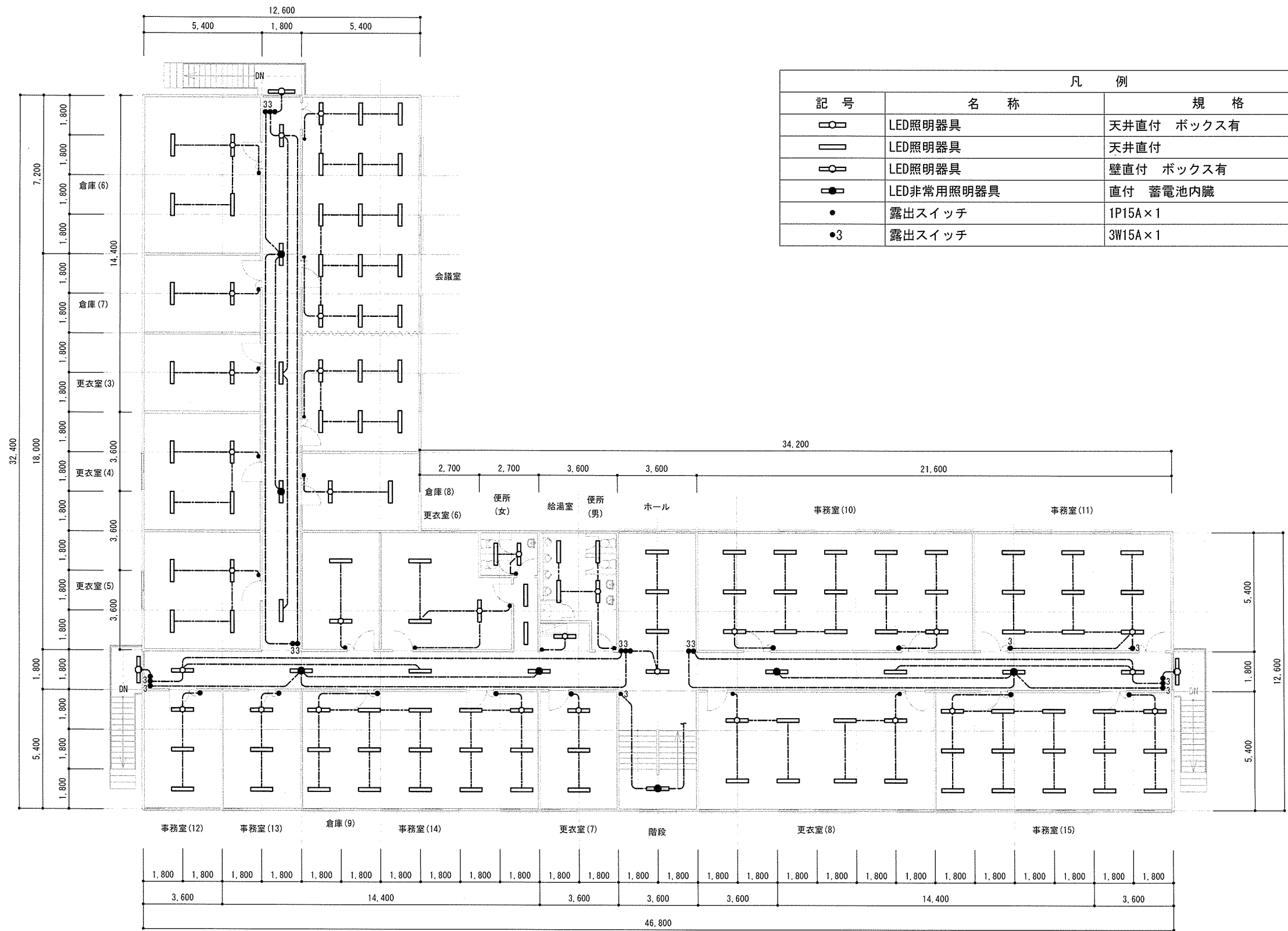
件 名	那覇(R8)仮設プレハブリース(D地区)	図 面 番 号	11/27
図 名	コンセント平面図（参考図）(1)	作成年月日	R8. 7. 6
所 属	陸上自衛隊那覇駐屯地業務隊管理科		



凡 例			
記 号	名 称	規 格	取付位置
	LED照明器具	天井直付 ボックス有	
	LED照明器具	天井直付	
	LED照明器具	壁直付 ボックス有	
	LED非常用照明器具	直付 蓄電池内臓	
●	露出スイッチ	1P15A×1	FL+1,300mm
●3	露出スイッチ	3W15A×1	FL+1,300mm

1 階照明設備平面図（参考図） S=1/200

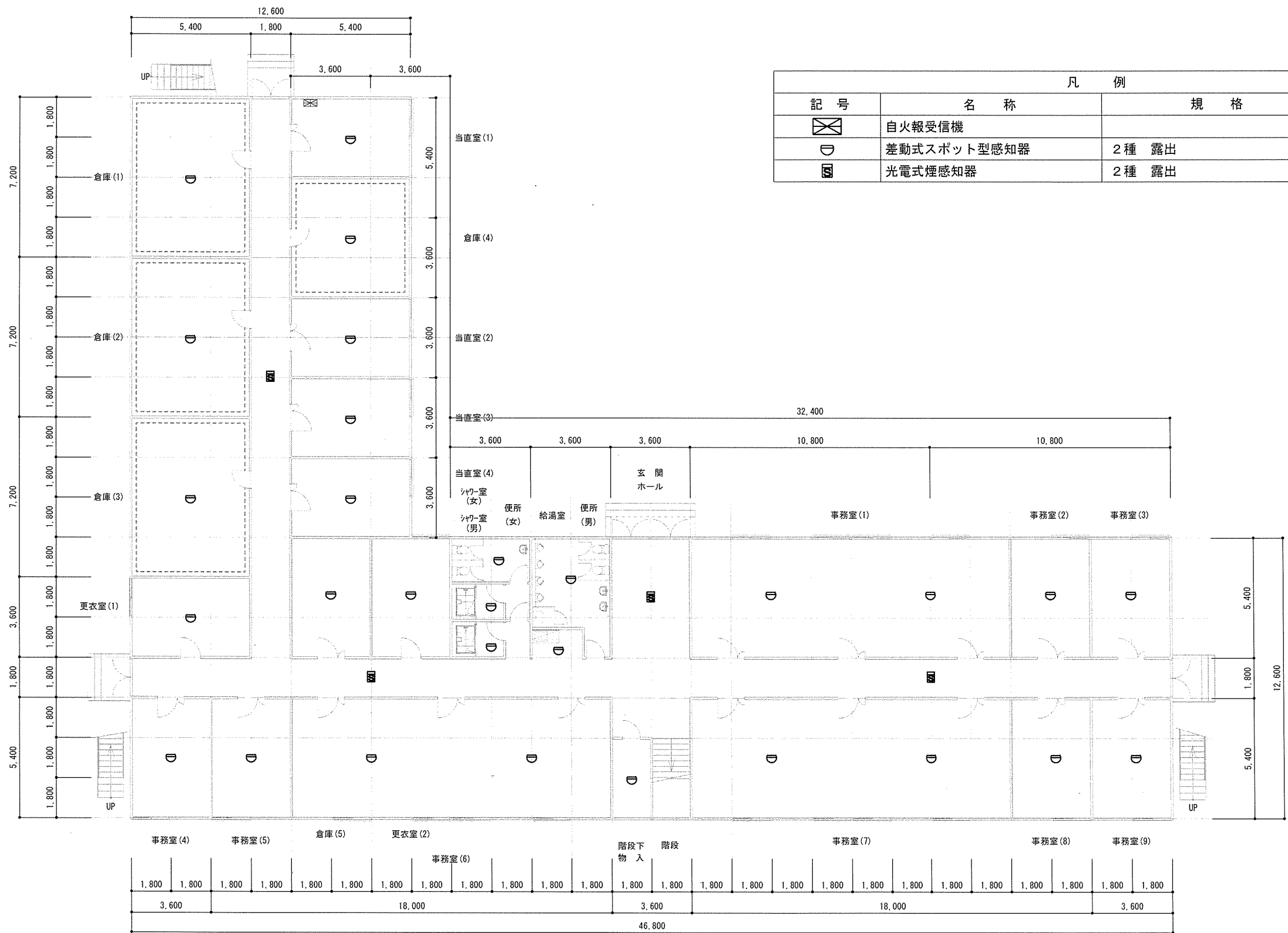
件 名	那覇(R8)仮設プレハブリース(D地区)	図 面 番 号	12/27
図 名	照明設備平面図（参考図）(1)	作成年月日	R8.7.6
所 属	陸上自衛隊那覇駐屯地業務隊管理科		



凡 例			
記 号	名 称	規 格	取付位置
	LED照明器具	天井直付 ボックス有	
	LED照明器具	天井直付	
	LED照明器具	壁直付 ボックス有	
	LED非常用照明器具	直付 蓄電池内蔵	
•	露出スイッチ	1P15A×1	FL+1, 300mm
•3	露出スイッチ	3W15A×1	FL+1, 300mm

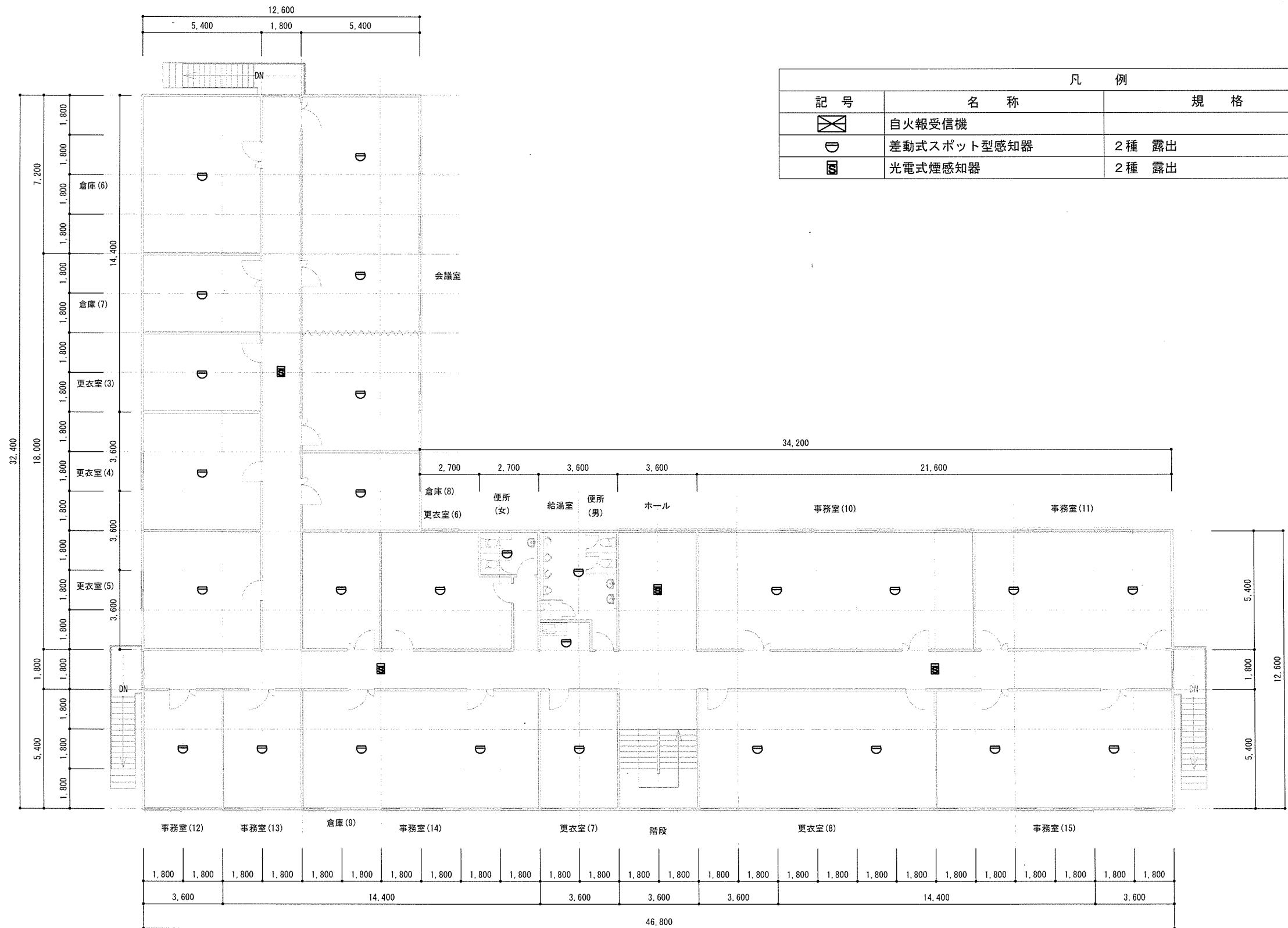
2階照明設備平面図（参考図） S=1/200

件 名	那覇(R8)仮設プレハブリース(D地区)	図 面 番 号	13/27
図 名	照明設備平面図（参考図）(1)	作成年月日	R8. 7. 6
所 属	陸上自衛隊那覇駐屯地業務隊管理科		



1階火災報知設備平面図（参考図） S=1/200

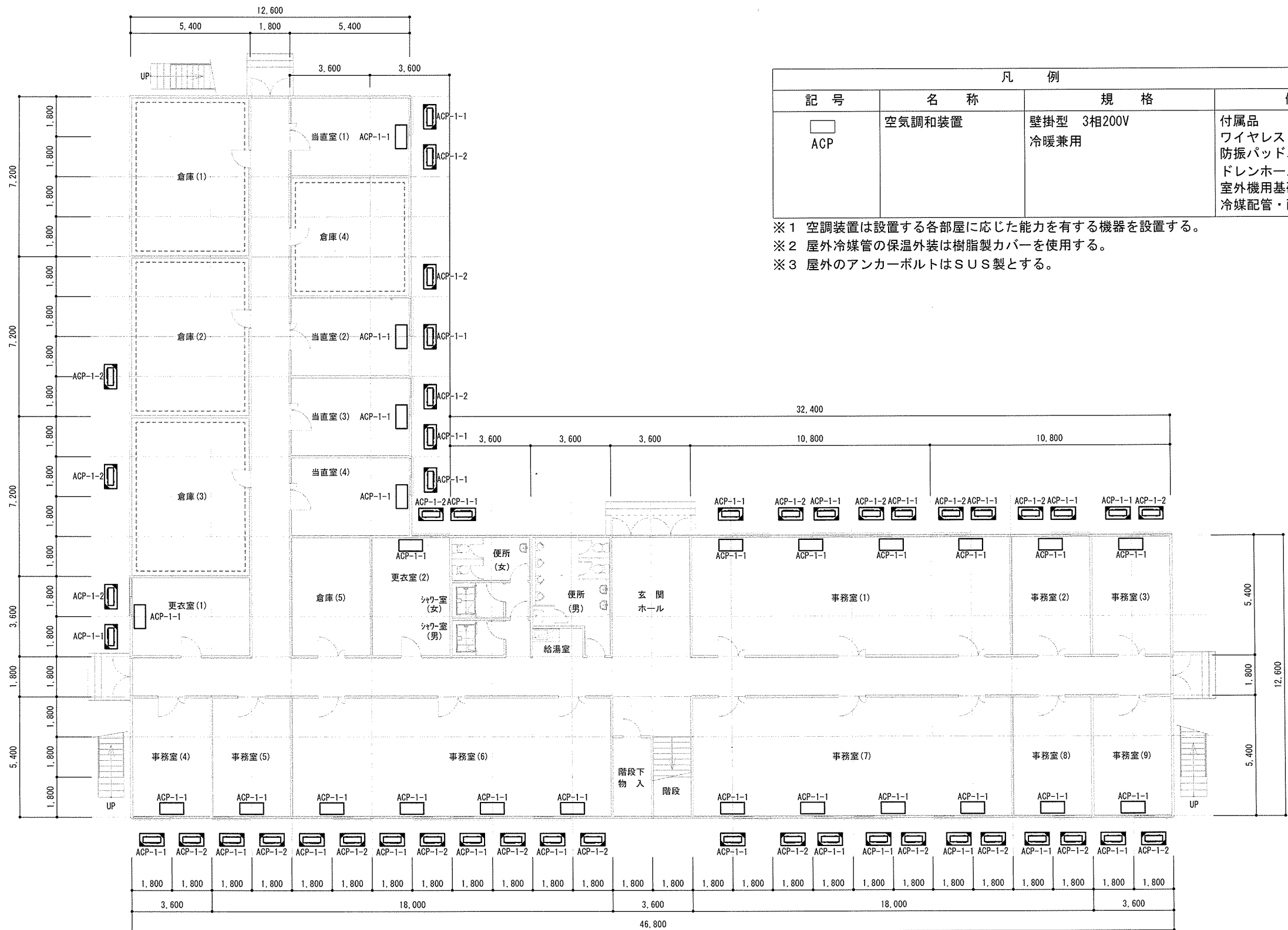
件 名	那覇(R8)仮設プレハブリース(D地区)	図 面 番 号	14/27
図 名	火災報知設備平面図（参考図）(1)	作成年月日	R8.7.6
所 属	陸上自衛隊那覇駐屯地業務隊管理科		



凡 例			
記 号	名 称	規 格	取付位置
	自火報受信機		
	差動式スポット型感知器	2 種 露出	天井面
	光電式煙感知器	2 種 露出	天井面

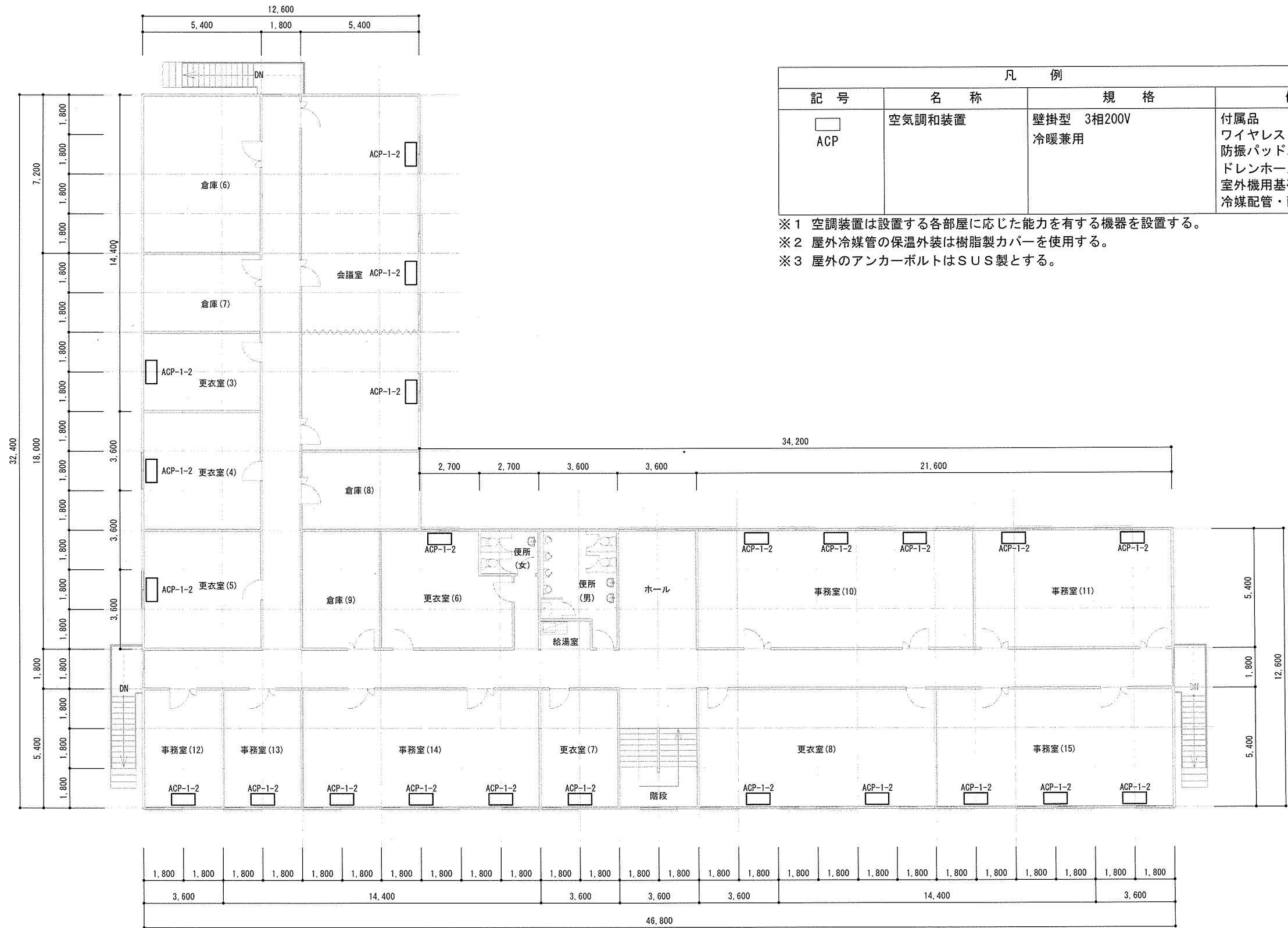
2 階火災報知設備平面図（参考図） S=1/200

件 名	那覇(R8)仮設プレハブリース(D地区)	図 面 番 号	15/27
図 名	火災報知設備平面図（参考図）(2)	作成年月日	R8. 7. 6
所 属	陸上自衛隊那覇駐屯地業務隊管理科		



1 階空調設備平面図（参考図） S=1/200

件 名	那覇(R8)仮設プレハブリース(D地区)	図 面 番 号	16/27
図 名	空調設備平面図（参考図）(1)	作成年月日	R8.7.6
所 属	陸上自衛隊那覇駐屯地業務隊管理科		

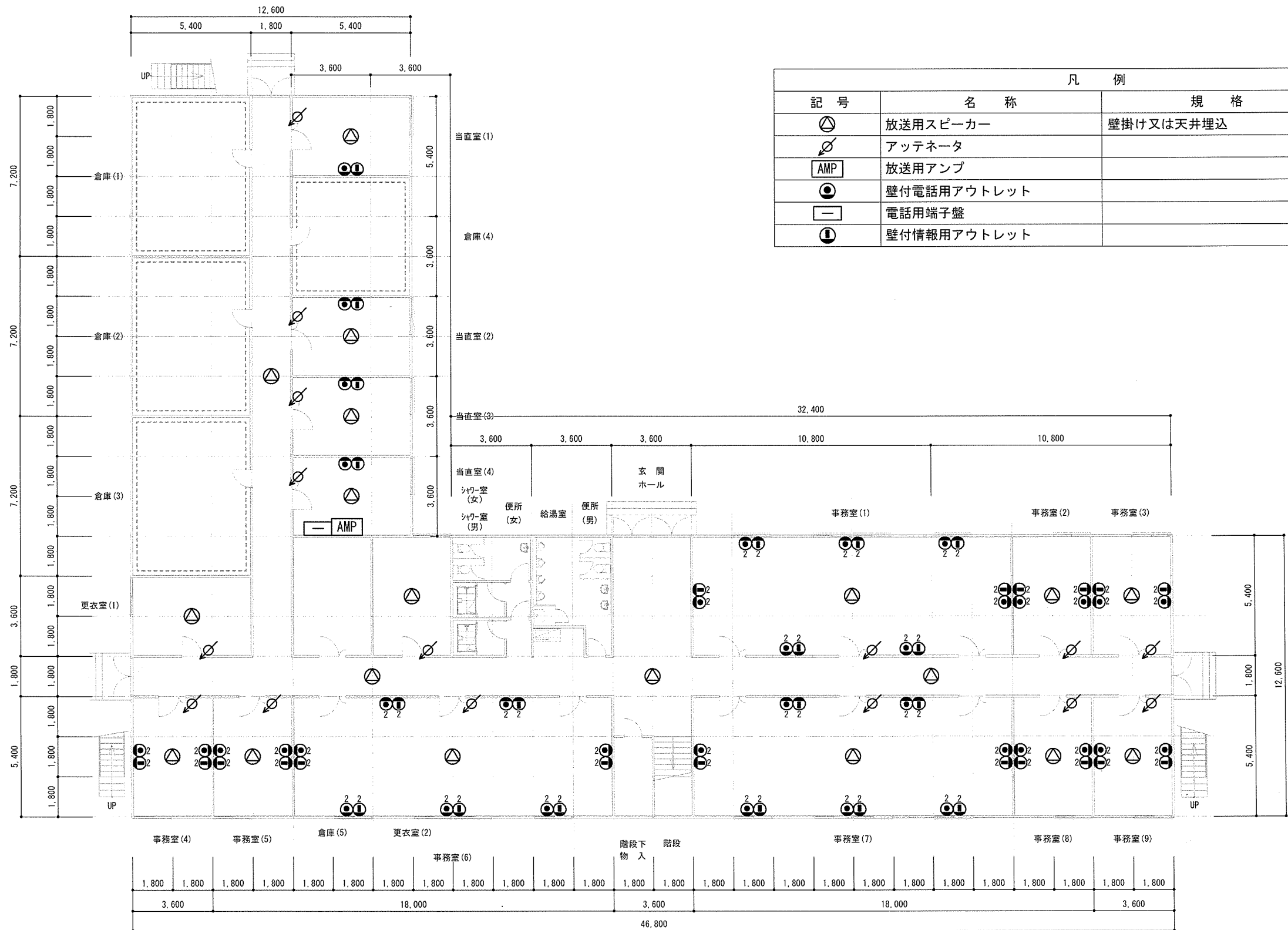


凡 例			
記 号	名 称	規 格	備 考
ACP	空調和装置	壁掛型 3相200V 冷暖兼用	付属品 ワイヤレスリモコン 防振パッド、基礎ボルト ドレンホース 室外機用基礎（樹脂製）× 2 冷媒配管・配線 一式

※ 1 空調装置は設置する各部屋に応じた能力を有する機器を設置する。
※ 2 屋外冷媒管の保温外装は樹脂製カバーを使用する。
※ 3 屋外のアンカーボルトはS U S製とする。

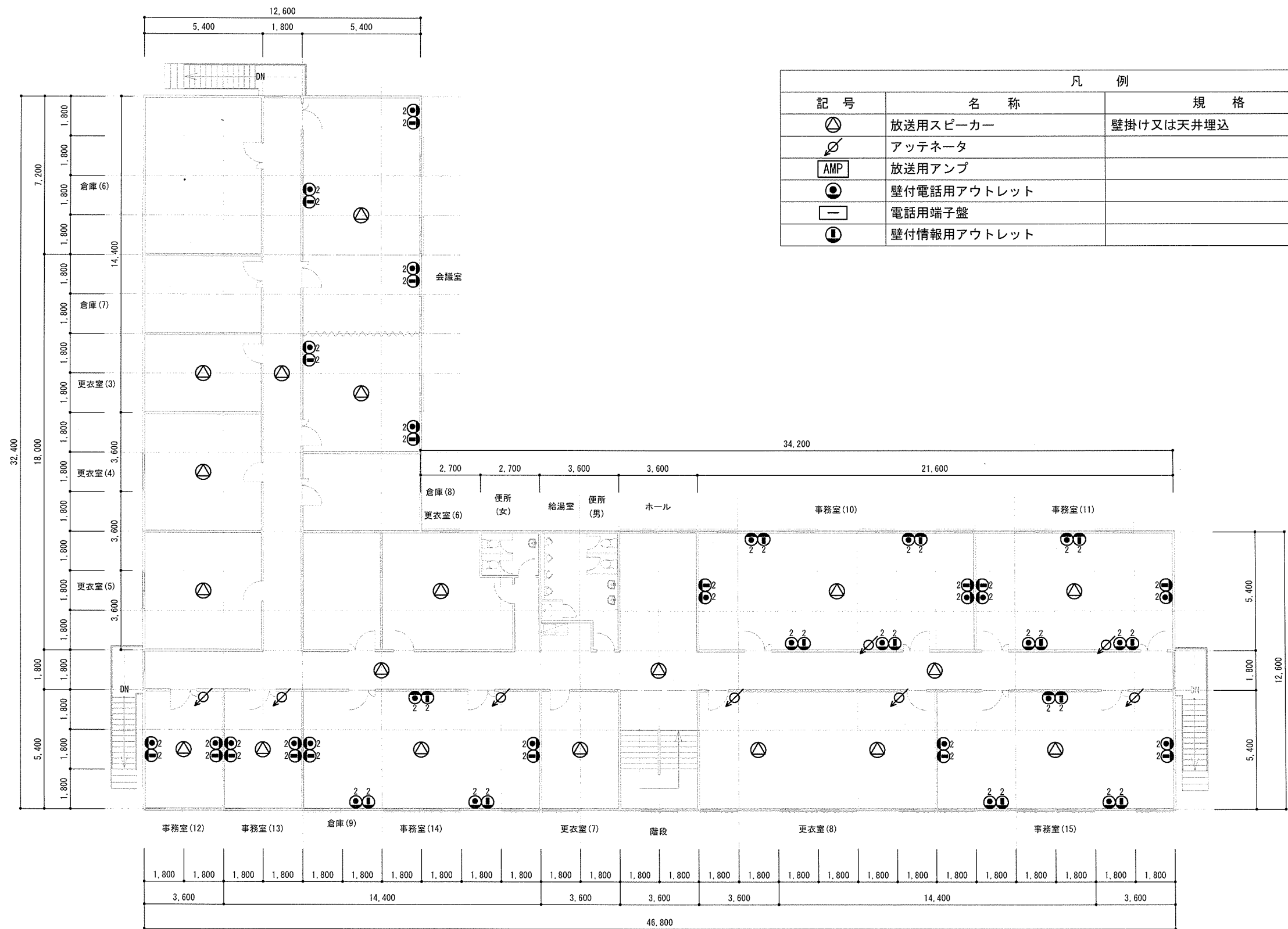
2 階空調設備平面図（参考図） S=1/200

件 名	那覇(R8)仮設プレハブリース(D地区)	図 面 番 号	17/27
図 名	空調設備平面図（参考図）(2)	作成年月日	R8.7.6
所 属	陸上自衛隊那覇駐屯地業務隊管理科		



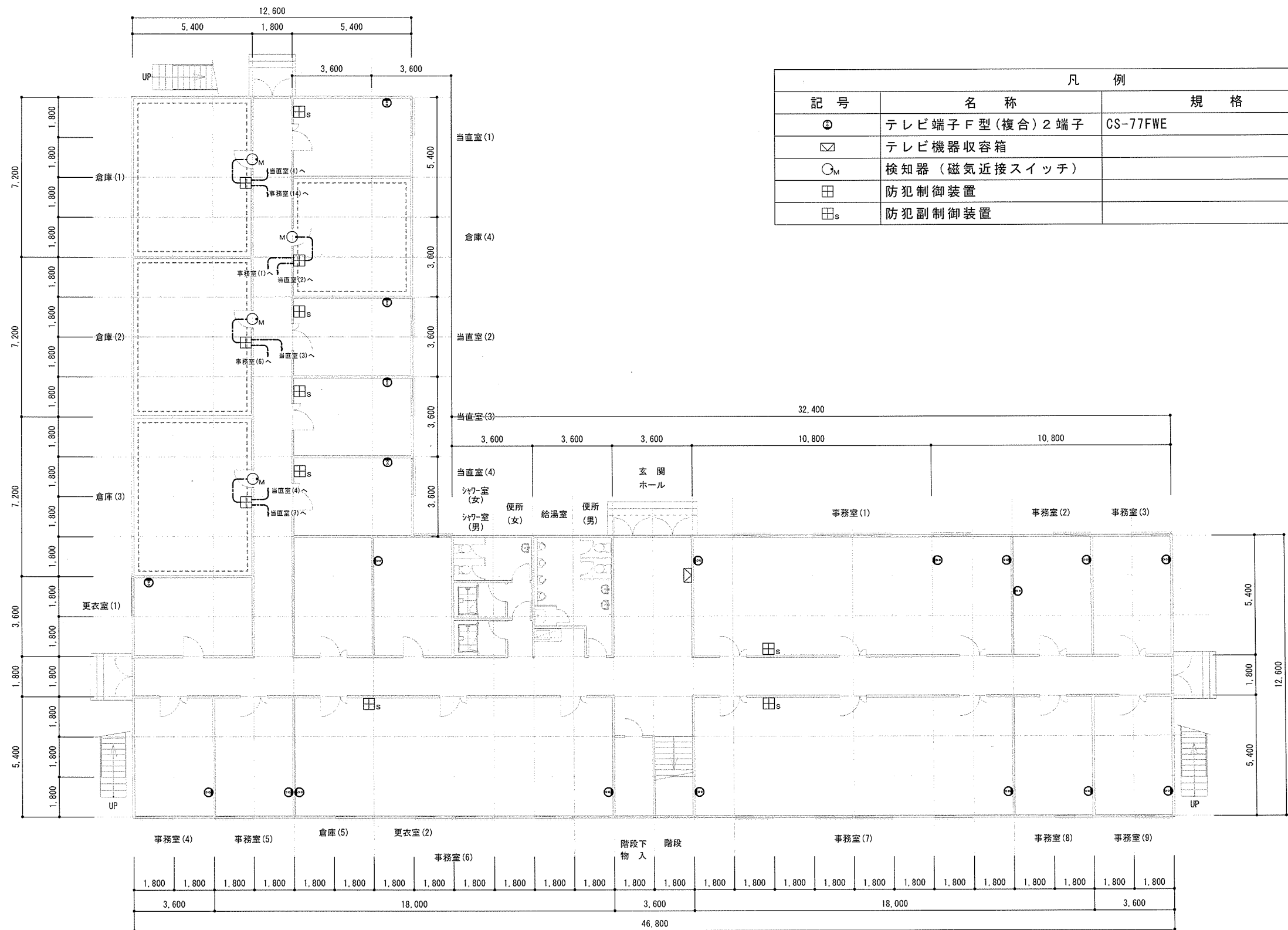
1階拡声・電話・情報設備平面図（参考図） S=1/200

件 名	那覇(R8)仮設プレハブリース(D地区)	図 面 番 号	18/27
図 名	拡声・電話・情報設備平面図（参考図）(1)	作成年月日	R8.7.6
所 属	陸上自衛隊那覇駐屯地業務隊管理科		



2階拡声・電話・情報設備平面図（参考図） S=1/200

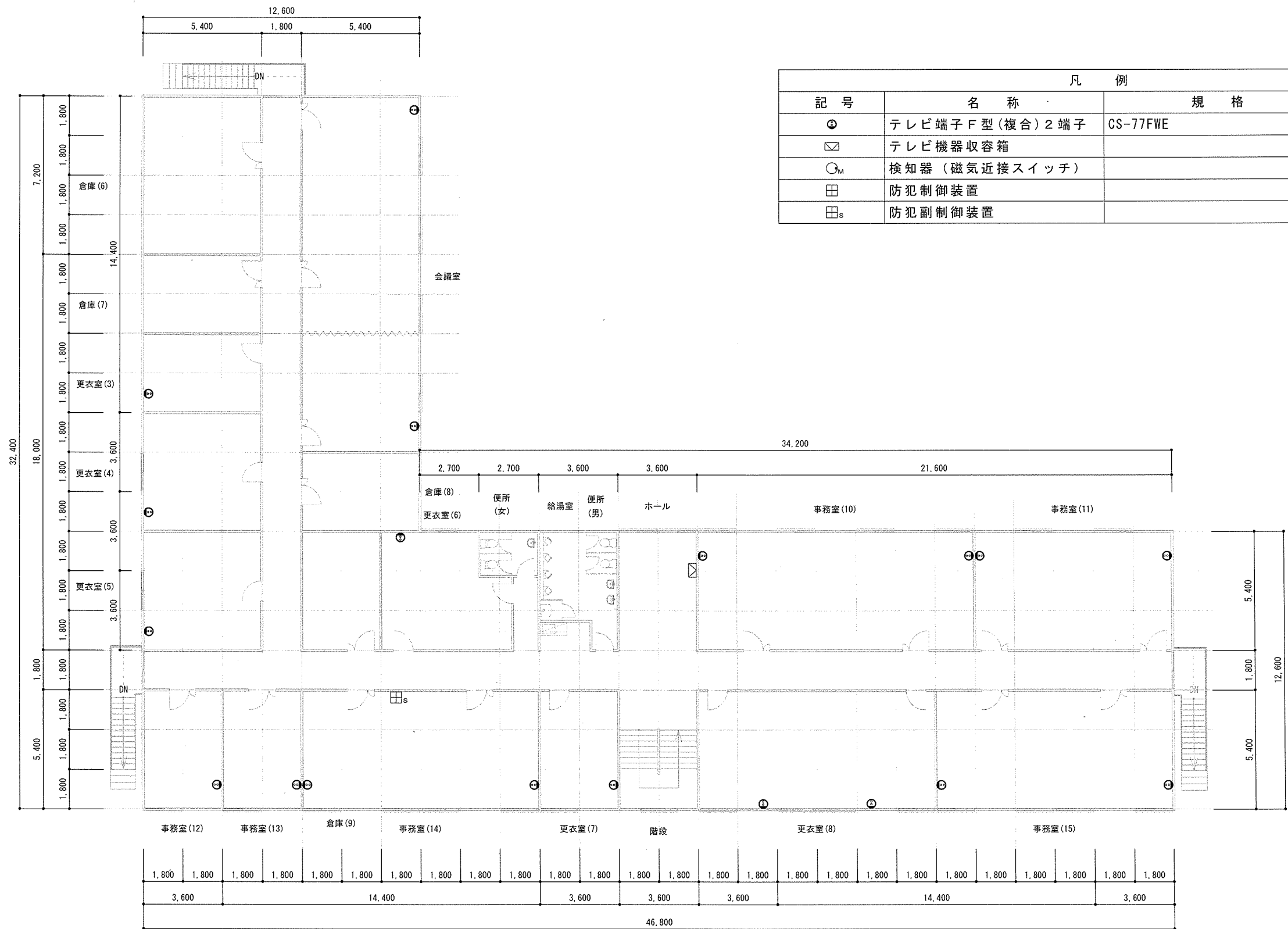
件 名	那覇(R8)仮設プレハブリース(D地区)	図面番号	19/27
図 名	拡声・電話・情報設備平面図（参考図）(2)	作成年月日	R8.7.6
所 属	陸上自衛隊那覇駐屯地業務隊管理科		



凡 例			
記 号	名 称	規 格	取付位置
㊦	テレビ端子F型(複合)2端子	CS-77FWE	FL+300
㊧	テレビ機器収容箱		FL+1500
㊨	検知器(磁気近接スイッチ)		FL+1500
㊩	防犯制御装置		
㊪	防犯副制御装置		

1階テレビ共聴・防犯設備平面図(参考図) S=1/200

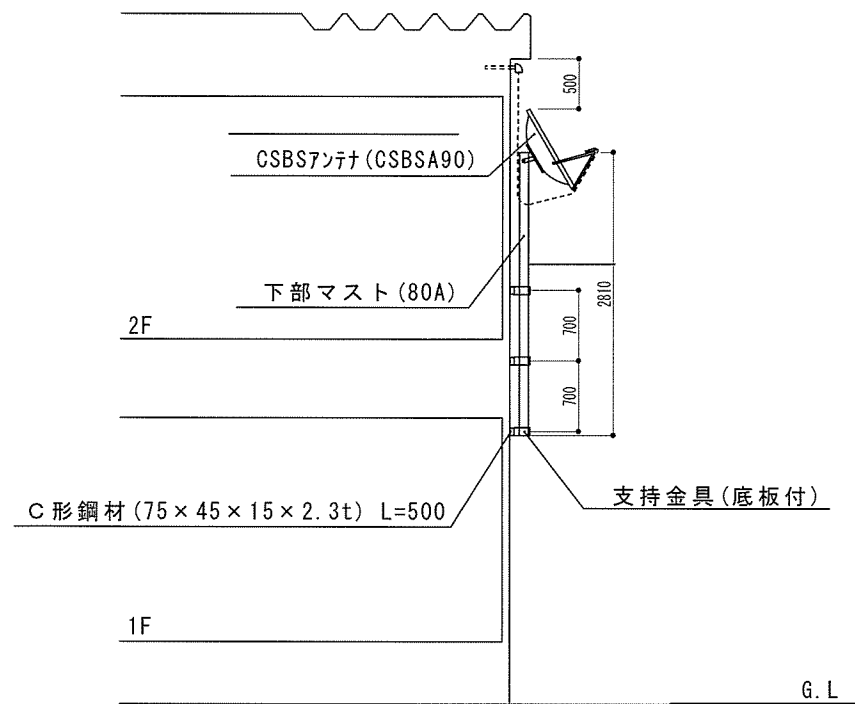
件 名	那覇(R8)仮設プレハブリース(D地区)	図面番号	20/27
図 名	テレビ共聴・防犯設備平面図(参考図)(1)	作成年月日	R8.7.6
所 属	陸上自衛隊那覇駐屯地業務隊管理科		



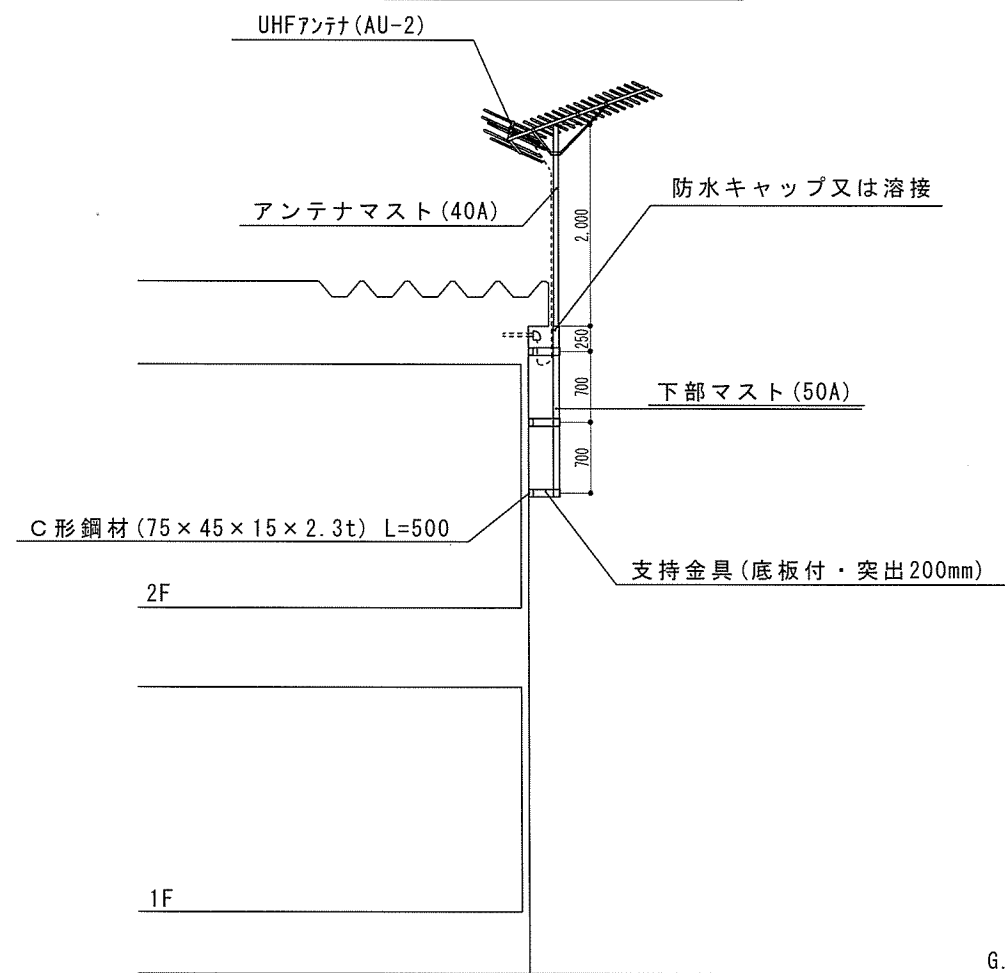
凡 例			
記 号	名 称	規 格	取付位置
㊦	テレビ端子 F 型 (複合) 2 端子	CS-77FWE	FL+300
㊧	テレビ機器収容箱		FL+1500
㊨	検知器 (磁気近接スイッチ)		FL+1500
㊩	防犯制御装置		
㊪	防犯副制御装置		

2階テレビ共聴・防犯設備平面図（参考図） S=1/200

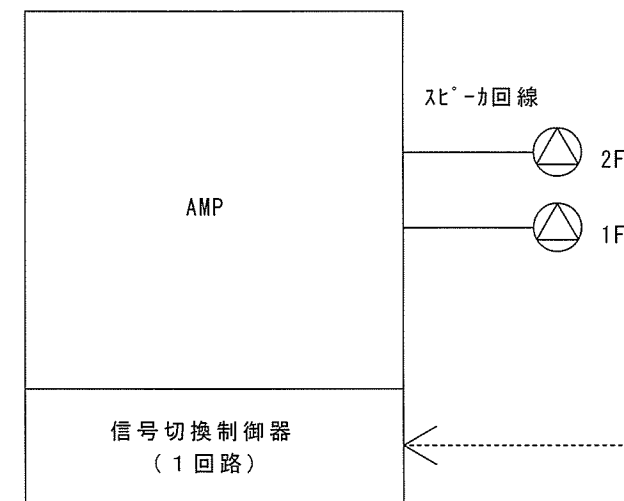
件 名	那覇(R8)仮設プレハブリース(D地区)	図面番号	21/27
図 名	テレビ共聴・防犯設備平面図（参考図）(2)	作成年月日	R8.7.6
所 属	陸上自衛隊那覇駐屯地業務隊管理科		



BSアンテナ取付参考図



UHFアンテナ取付参考図



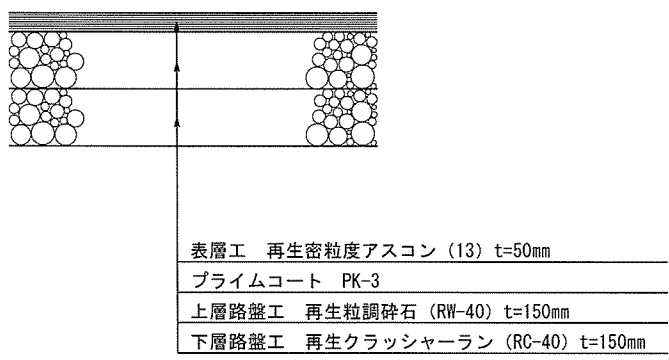
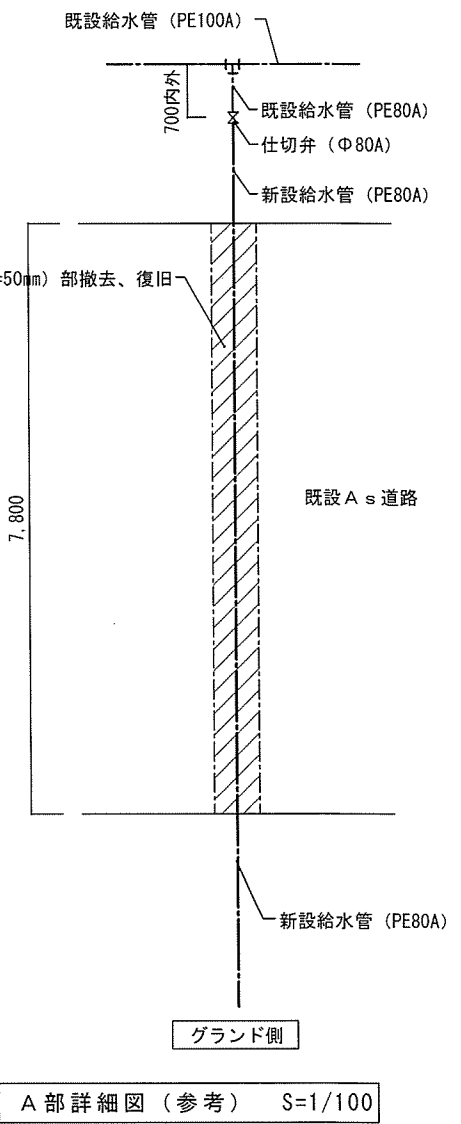
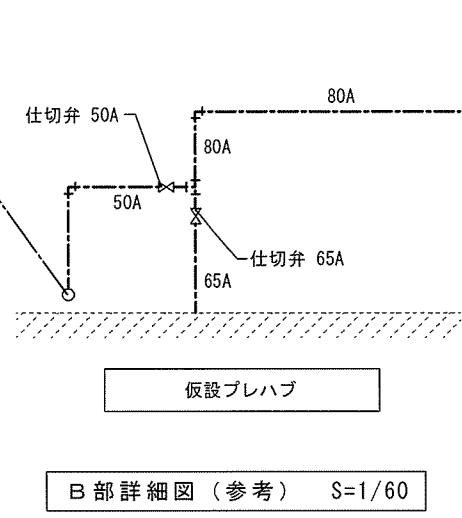
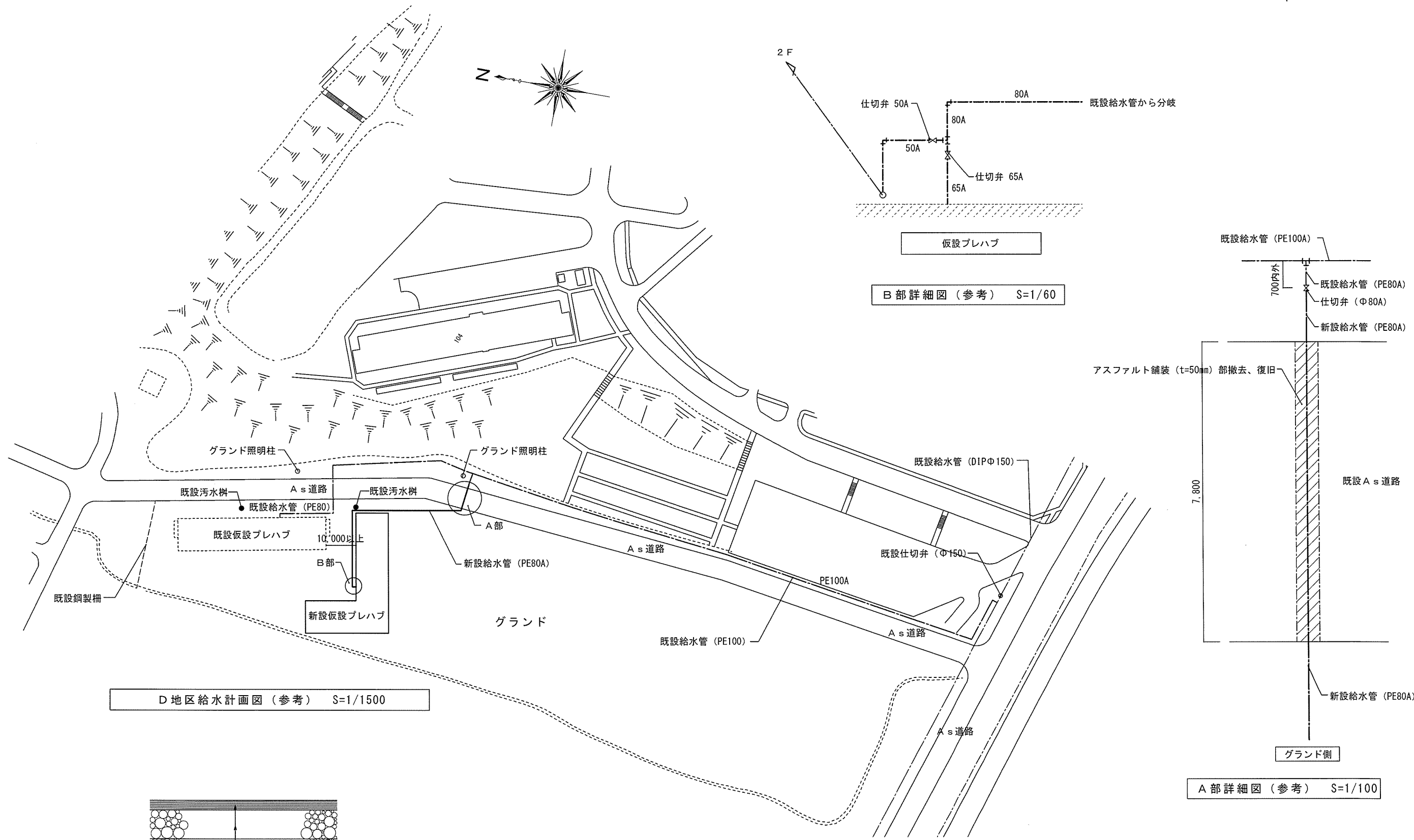
注記) 基地一斉放送を最優先とする。

放送システム系統図 (AMP)

機器仕様 (参考)

名 称	壁掛型型アンプ (信号切替装置付)
定格出力	60W以上
電源電圧	AC100V 50/60Hz
スピーカ出力	ハイインピーダンス (100V系)
周波数特性	1 0 0 H z ~ 1 0 k H z
セレクタ	2 局 以 上 + 一 斉
信号切替制御器	
信号入力	スピーカライン (100V系) × 1 回 路
ライン出力	1 回 路 以 上
プリアンプ入力	1 回 路 以 上
外部出力制御	C 接 点 × 1 回 路、電 源 制 御

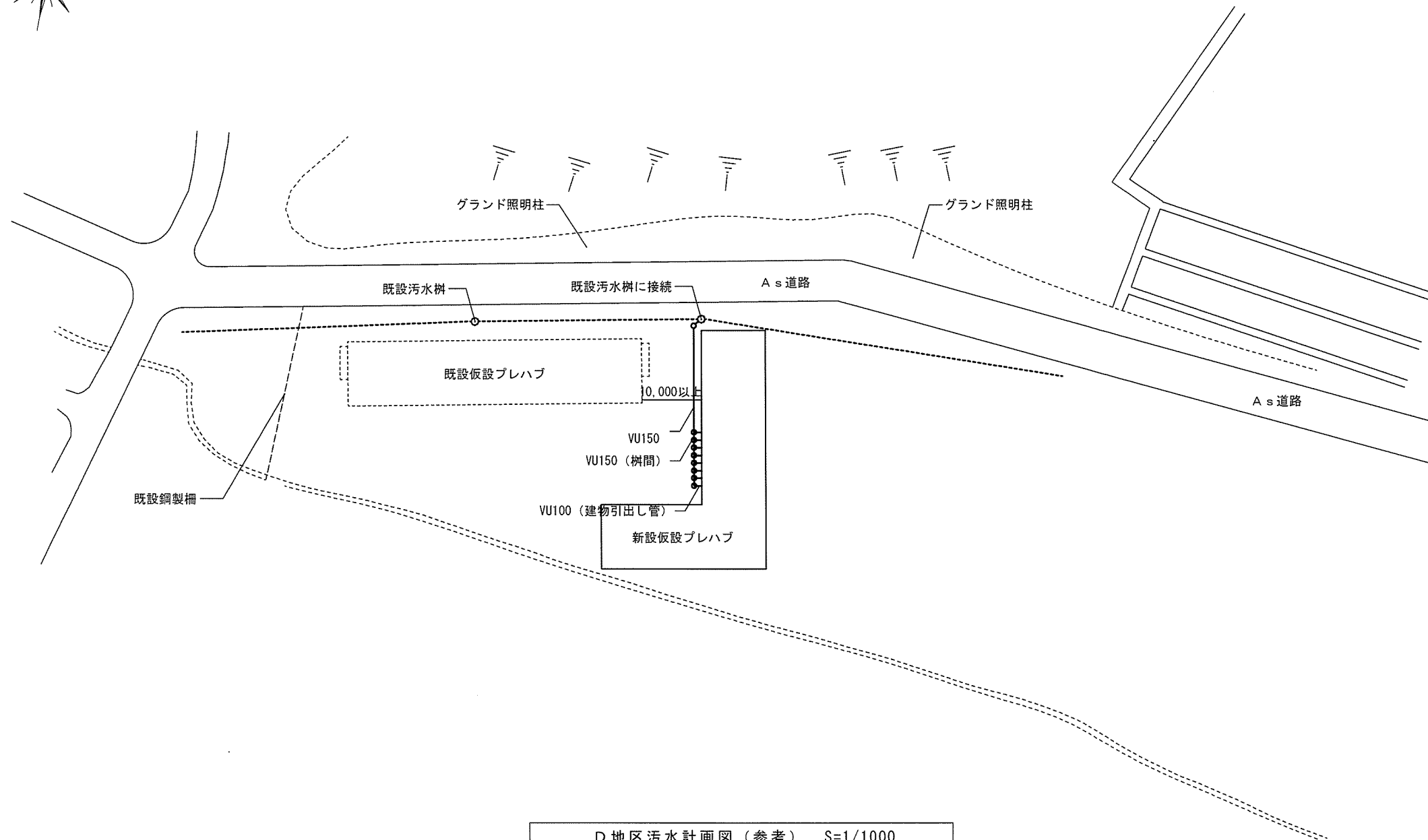
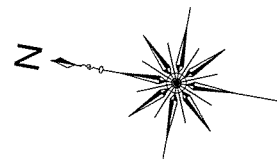
件 名	那覇(R8)仮設プレハブリース(D地区)	図 面 番 号	22/27
図 名	仮設テレビ共聴設備等詳細図	作成年月日	R8. 7. 6
所 属	陸上自衛隊那覇駐屯地業務隊管理科		



- 注記
- 1. 給水管は埋設配管とし、管種はポリエチレン管を基準とする。
 - 2. 埋設配管の分岐及び曲がり部には地中埋設標を設置する。
 - 3. 記載の配管の管径、ルート等は参考であり設置設備の仕様により決定する。

アスファルト舗装施工標準断面図 S=1/20

件名	那覇(R8)仮設プレハブリース(D地区)	図面番号	23/27
図名	給水配管計画図、詳細図(参考)	作成年月日	R8.7.6
所属	陸上自衛隊那覇駐屯地業務隊管理科		

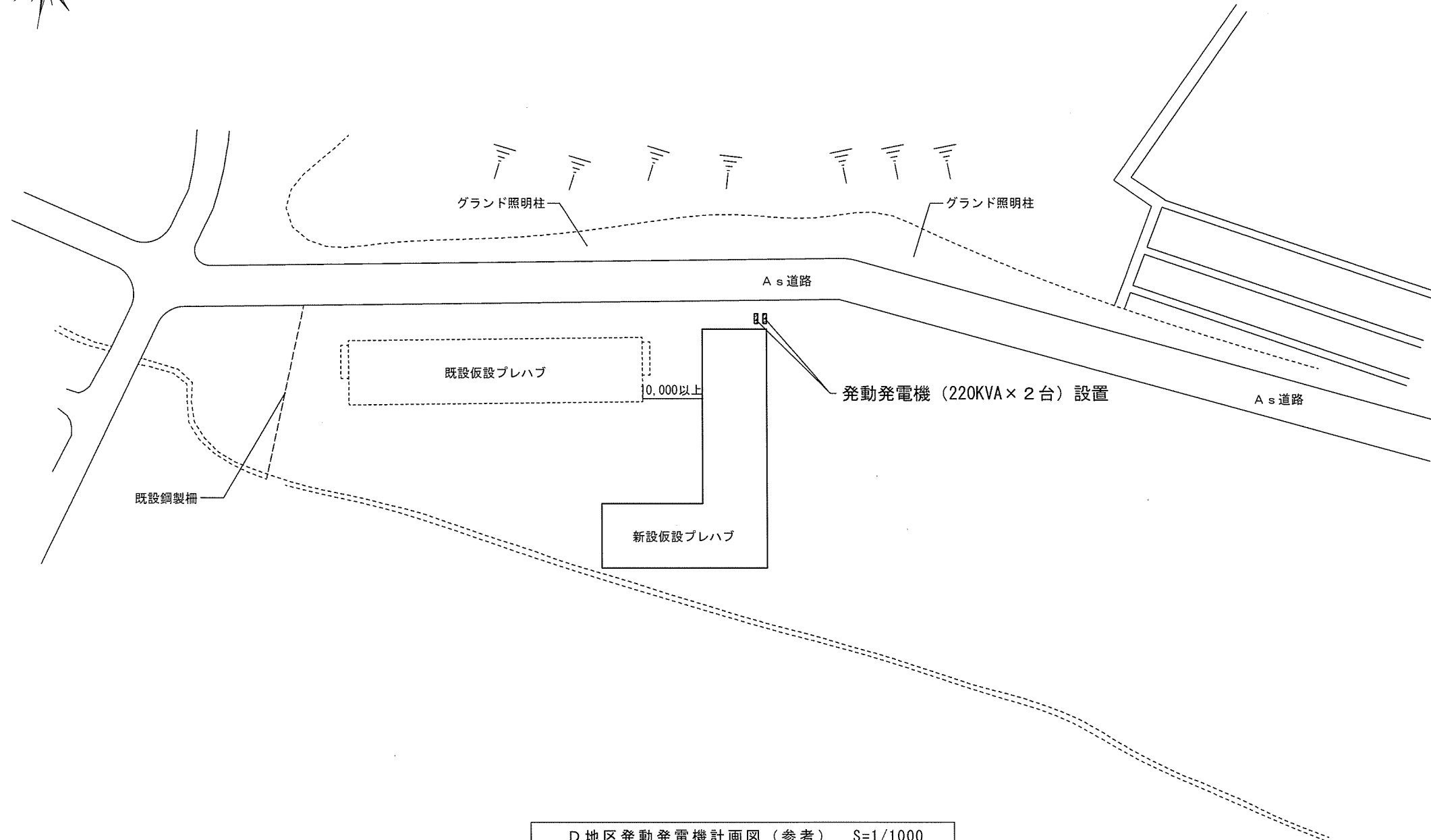
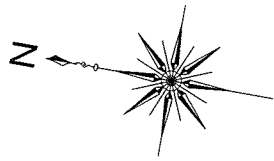


D 地区 汚水 計画図 (参考) S=1/1000

注記

1. 汚水排水管は埋設配管とし、管種は硬質ポリ塩化ビニル管 (VU管) を基準とする。
2. 汚水排水樹は、小口径塩ビ樹を基準とする。
3. 記載の配管の管径、ルート等は参考であり設置設備の仕様により決定する。

件 名	那覇(R8)仮設プレハブリース (D地区)	図 面 番 号	24/27
図 名	汚水配管計画図 (参考)	作成年月日	R8. 7. 6
所 属	陸上自衛隊那覇駐屯地業務隊管理科		



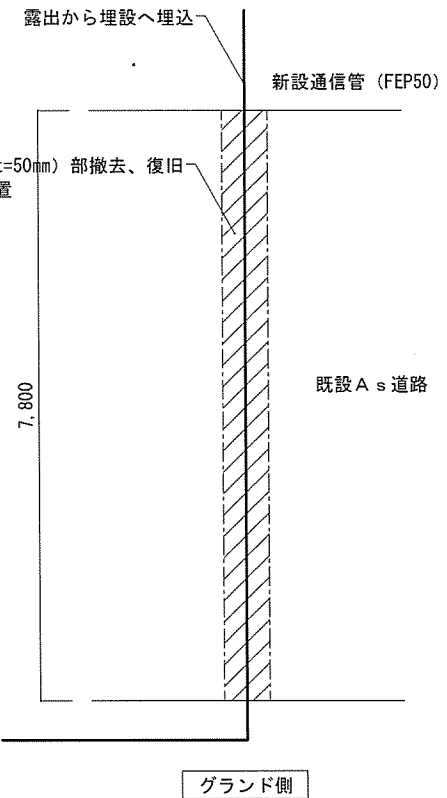
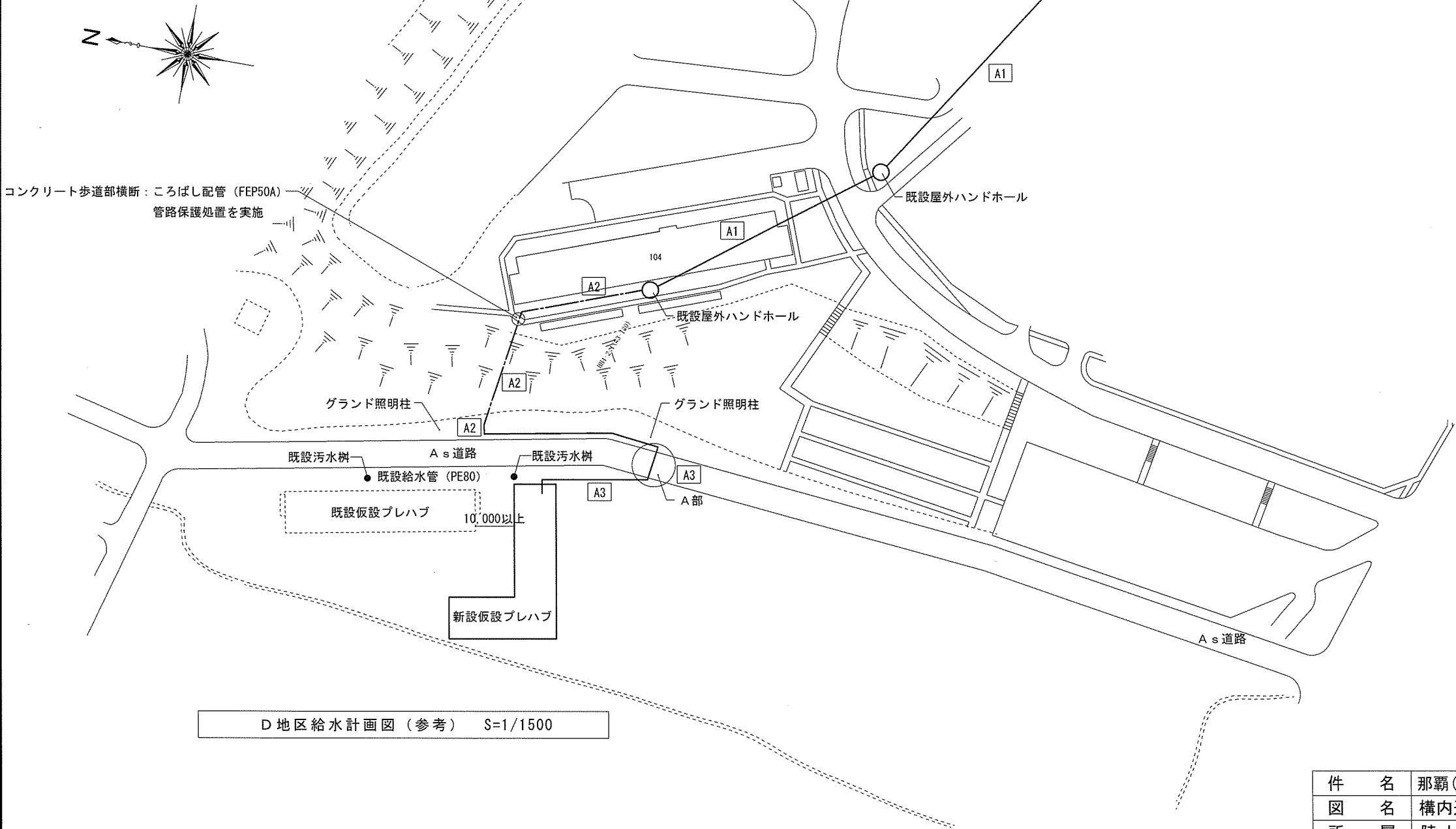
注記

1. 発電発電機は、超低騒音型、排出ガス対策型とする。
2. プレハブ分電盤までの電力ケーブル接続は、本役務において実施する。
3. 発電発電機2台の自動相互切替制御装置の設置は、本役務において実施する。
4. 発電発電機の設置に必要なコンクリート基礎（固定含む。）は、本役務において実施する。
5. 発電発電機の設置位置は、事前に監督官と協議した後、決定する。

件名	那覇(R8)仮設プレハブリース（D地区）	図面番号	25/27
図名	発電発電機配置計画図（参考）	作成年月日	R8.7.6
所属	陸上自衛隊那覇駐屯地業務隊管理科		

記号	仕 様			数 量	備 考
A1	EM-FCPEE 0.9-3P	放送		約320.0m	埋設 既設埋設管路を使用
	CCP-AP 0.5-50P	交換			
	SM-12C	光			
A2	EM-FCPEE 0.9-3P	放送	FEP50	約132.0m	露出 G.L+300以上に配管を据付
	CCP-AP 0.5-50P	交換			
	SM-12C	光			
A3	EM-FCPEE 0.9-3P	放送	FEP50	約45.0m	埋設
	CCP-AP 0.5-50P	交換			
	SM-12C	光			

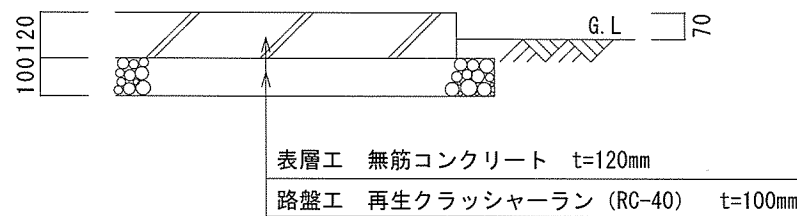
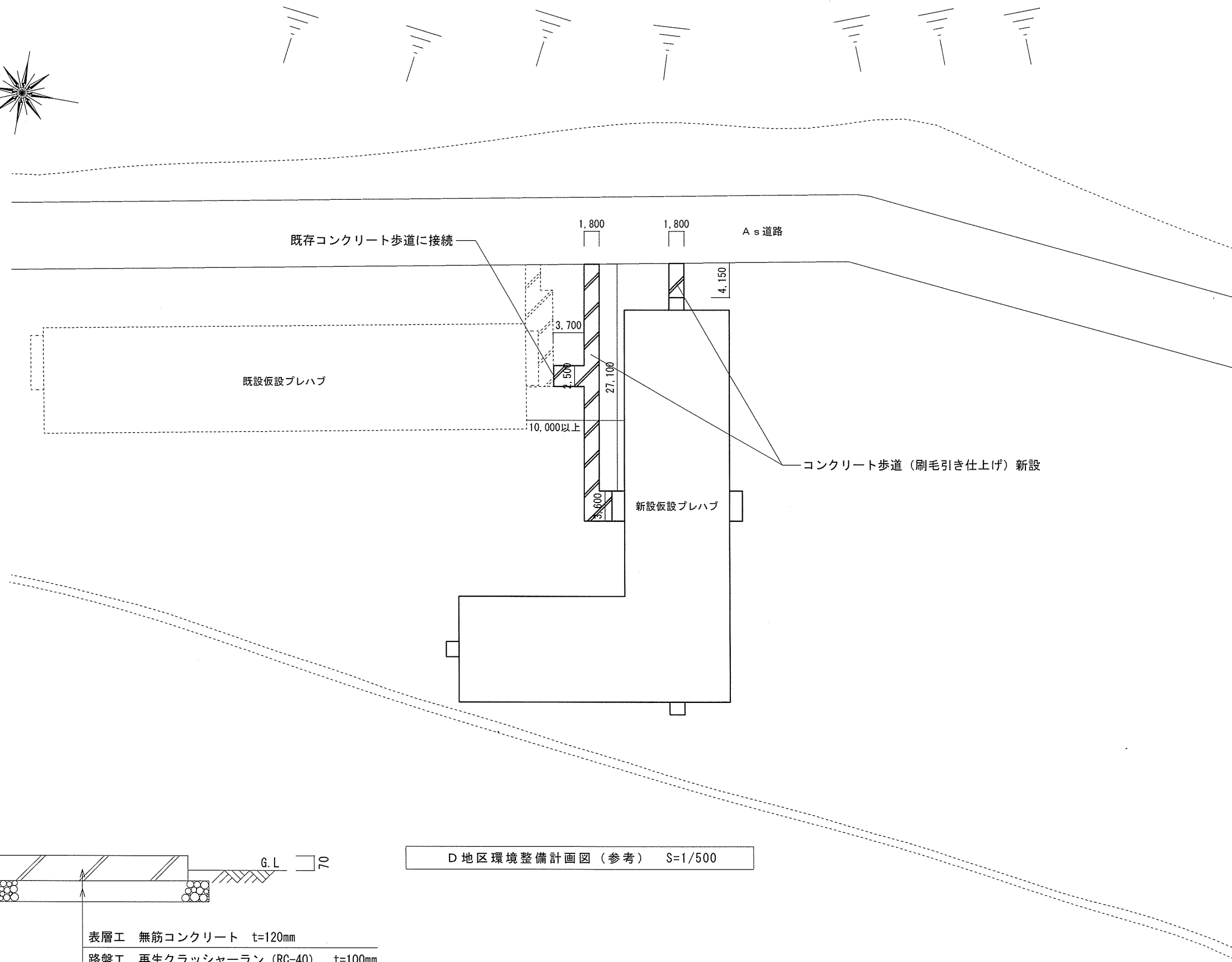
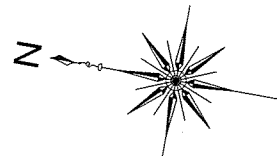
注記
通信配線経路は、事前に現地調査を実施するものとする。
露出配管材の支持材及び支持間隔は任意とし、配管を保持できるものとする。



A 部詳細図 (参考) S=1/100

D 地区給水計画図 (参考) S=1/1500

件 名	那覇(R8)仮設プレハブリース (D地区)	図 面 番 号	26/27
図 名	構内通信線路計画図、詳細図 (参考)	作成年月日	R8. 7. 6
所 属	陸上自衛隊那覇駐屯地業務隊管理科		



コンクリート歩道標準断面図 (参考) S=1/20

D地区環境整備計画図 (参考) S=1/500

件名	那覇(R8)仮設プレハブリース (D地区)	図面番号	27/27
図名	環境整備計画図 (参考)	作成年月日	R8. 7. 6
所属	陸上自衛隊那覇駐屯地業務隊管理科		

【全期間分】

入 札 書(回 目)

- 1 件 名：那覇（R8）仮設プレハブリース（D地区）
- 2 規 格：仕様書のとおり
- 3 設置場所：陸上自衛隊那覇駐屯地
- 4 設置期間等
- (1) 設置期間（令和8年度）

: 契約日 ~令和9年3月14日
- (2) リース期間（令和8年度）

: 令和9年3月15日~令和9年3月31日
- (3) リース期間（令和9年度）

: 令和9年4月1日 ~令和10年3月31日
- (4) リース期間（令和10年度）

: 令和10年4月1日~令和11年3月31日
- (5) リース期間（令和11年度）

: 令和11年4月1日~令和12年3月31日
- (6) リース期間（令和12年度）

: 令和12年4月1日~令和13年3月31日
- (7) 撤去期間（令和13年度）

: 令和13年4月1日~令和13年6月30日

金額¥ (税抜)

品 名	規 格	単 位	数 量	単 価	金額(税抜)
那覇(R8)仮設プレハブリース(D地区)	仕様書のとおり	ST	1		
(内 訳)					
設置費用	契約日~9.3.14	ST	1		
リース費用	9.3.15~9.3.31	ST	1		
	9.4.1~10.3.31	ST	1		
	10.4.1~11.3.31	ST	1		
	11.4.1~12.3.31	ST	1		
	12.4.1~13.3.31	ST	1		
撤去費用	13.4.1~13.6.30	ST	1		
※細部は積算価格内訳明細書による。					

上記の公告又は通知に対して「入札及び契約心得」及び「標準契約書等」の契約条項等を承諾のうえ入札見積いたします。

また、当社(私(個人の場合)、当団体(団体の場合))は「入札及び契約心得」に示された暴力団排除に関する誓約事項について誓約いたします。

令和 年 月 日

分任契約担当官
陸上自衛隊那覇駐屯地
第430会計隊長 岩瀬 淳司 殿

住 所
会 社 名
代表者名

【令和8年度分】

入 札 書(回 目)

- 1 件 名：那覇（R8）仮設プレハブリース（D地区）
2 規 格：仕様書のとおり
3 設置場所：陸上自衛隊那覇駐屯地
4 設置期間等
(1) 設置期間：契約日～令和9年3月14日
(2) リース期間（令和8年度）：令和9年3月15日～令和9年3月31日

金額¥ (税抜)

品 名	規 格	単 位	数 量	単 価	金額(税抜)
那覇(R8)仮設プレハブリース(D地区)	仕様書のとおり	ST	1		
(内 訳)					
設置費用	仕様書のとおり	ST	1		
令和8年度リース料	仕様書のとおり	ST	1		
※細部は積算価格内訳明細書による。					

上記の公告又は通知に対して「入札及び契約心得」及び「標準契約書等」の契約条項等を承諾のうえ入札見積いたします。

また、当社(私(個人の場合)、当団体(団体の場合))は「入札及び契約心得」に示された暴力団排除に関する誓約事項について誓約いたします。

令和 年 月 日

分任契約担当官
陸上自衛隊那覇駐屯地
第430会計隊長 岩瀬 淳司 殿

住 所
会 社 名
代表者名

市場価格調査依頼

下記のとおり価格調査にご協力をお願い致します。FAX又はメールで回答願います。

提出期限:令和8年7月28日(火)1700

担 当 :第430会計隊 契約班 畑 田
TEL 098-857-1155(内線2344)
FAX 098-857-1167
mail fin-1cb@inet.gsdf.mod.go.jp

住 所
会 社 名
代表者名

金額¥ (税抜)

品 名	規 格	単位	数 量	単 価	金額(税抜)
那覇(R8)仮設プレハブリース(D地区)	仕様書のとおり	ST	1		
(内 訳)					
設置費用	契約日～9.3.14	ST	1		
リース費用	9.3.15～9.3.31	ST	1		
	9.4.1～10.3.31	ST	1		
	10.4.1～11.3.31	ST	1		
	11.4.1～12.3.31	ST	1		
	12.4.1～13.3.31	ST	1		
撤去費用	13.4.1～13.6.30	ST	1		
※細部は積算価格内訳明細書による。					

令和 年 月 日

委任状

受任者

役 職

氏 名

使 用 印 _____ 印

当社は、上記の者を代理人と定め、下記件名の入札・見積に関する一切の権限を委任します。

記

件 名：那覇（R8）仮設プレハブリース（D地区）

分任契約担当官

陸上自衛隊那覇駐屯地

第430会計隊長 岩瀬 淳司 殿

委任者

住 所

商号又は名称

代 表 者 氏 名 _____ 印